

Part 1 基本情報

1. サウジアラビア プロフィール

- | | |
|------------|--|
| (1) 正式名称 | (和文) サウジアラビア王国
(英文) Kingdom of Saudi Arabia |
| (2) 政体 | 君主制 |
| (3) 首都 | リヤド |
| (4) 面積 | 214万9690平方km |
| (5) 人口 | 2400万人 (うち、約600万が外国人労働者、2009年4月) |
| (6) 民族 | アラブ人 |
| (7) 言語 | アラビア語 (公用語) のほかに英語 |
| (8) 宗教 | イスラム教 (ワッハーブ派) |
| (9) 略史 | 16世紀オスマン・トルコの支配下に入る。1924年にサウード家のアブドル・アジズがアラビア半島を統一。1932年国名をサウジアラビア王国とする。 |
| (10) 在留日本人 | 600人 (2004年8月) |
| (11) 気候 | 広大な国土のため気候に地域差がある。海岸部は高温多湿で年間の気温差はそれほど大きくない。内陸部は大陸性気候で冬と夏の気温差が大きい。夏には摂氏40度を超えるが、冬には山間部で霜が降り、時には雪が数週間続いたりすることもある。 |

【参考】
「外務省ホームページ-各国・地域情勢-」 外務省
『最新世界各国要覧 10訂版2000』 東京書籍

2. 業務のための基礎データ

(1) JICA事務所の概要 (サウジアラビア事務所)

住所 : Economic Section, Annex of Japanese Embassy Block No.55, Amer IbnAws Street, Al-Raed District, Riyadh, Saudi Arabia

郵便物宛先 : P.O. Box 90552, Riyadh 11623, Saudi Arabia

連絡先 : 国番号 : 966

地域番号 : 01

電話 : +966-1-488-2212、482-5661

FAX : +966-1-488-2612

URL : <http://www.jica.go.jp/saudiarabia/index.html>
<http://www.jicasa.com/>

E-mail : sa_oso_rep@jica.go.jp

執務時間 : 8 : 30 ~ 16 : 30

休日 : 下記休日および木曜・金曜。

1月 1日 ~ 3日 New Year Holiday

9月 8日 ~ 12日 Ramadan Eid Holiday

9月22日 Saudi National Day

11月15日 ~ 21日 Hajj Holiday

12月29日～31日 End of Year Holiday
(2010年)

事務所までの交通：

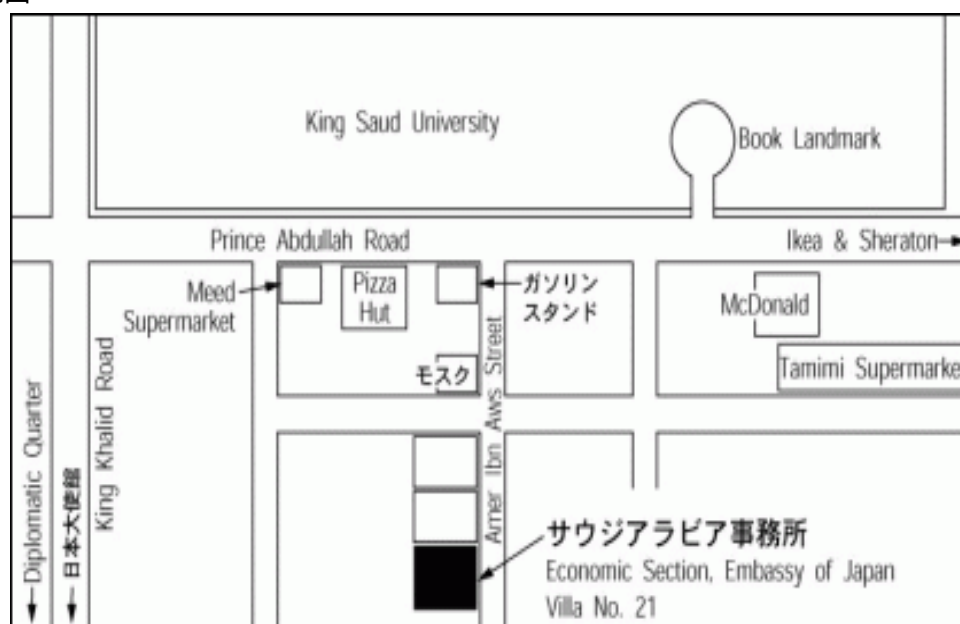
【空港から】

空港から市内までのタクシーの料金は50～70サウジ・リヤルである。

【空港以外から】

市の中心部から北西方向、キング・サウド大学の方面、King Khalid RoadとPrince Abdullah Roadの交差点付近をめざす。タクシーは英語が通じない場合が多いので、初めての人には勧められない。

(2) JICA事務所周辺地図



(3) 日本との時差、日本との時差：-6時間
サマータイム サマータイム：実施していない。

(4) 祝日、祝日：
官公庁の休日 1月9日～11日 Hajj Holiday
9月23日 Saudi National Day
10月22日～25日 Ramadan Eid Holiday
12月30日～31日 Hajj(End of Year)Holiday
(2006年)

イスラム暦は太陰暦のため毎年10日程度祝日の時期が前倒しされていくので留意すること。

官公庁の休日：上記祝日。イスラム暦(ヒジュラ)を基準としており、官庁は木・金曜日が休み、その他のオフィスは木曜日が半日または1日休み、金曜日は完全な休みとなっている。

(5) ビジネスアワー 官庁 7:30～14:30 (土～水)
銀行 9:00～14:00 (木曜日のみ12:00終業、金曜日は休み)
商店 土～水の9:00～12:00、16:00～22:00と金の16:00～22:00で、24時

間営業のスーパーマーケットもある。

1日に5回のお祈りの時間があり、1回につき20～30分間続く。お祈りの時間は季節によって変動し、地域によって異なる。その間はスーパーマーケット、銀行、レストランなどのすべての店が閉店となるので、注意が必要。なお、お祈りの時間は新聞に毎日掲載される。

- (6) 言語 業務：英語が十分に通用する。
 ホテル、買い物、食事：英語が通用する。市場、一般商店などではアラビア語しか通じないこともある。
- (7) 通貨 通貨：サウジ・リヤル（SR） 1リヤル=100ハララ
- (8) 通貨レート 為替レート：1米ドル=3.75サウジ・リヤル（2009年11月現在）
- (9) 関係機関 【在外日本関係機関】
 ・日本大使館（リヤド）
 住所：A-11 Diplomatic Quarter, Riyadh, Saudi Arabia（P.O.Box 4095, Riyadh11491）
 電話：01-488-1100（代）
 FAX：01-488-0189
 ・日本総領事館（ジェッダ）
 住所：Palestine Road, Jeddah, Saudi Arabia（P. O. Box 1260, Jeddah, SaudiArabia）
 電話：02-667-0676（代）
 FAX：02-667-0373
 ・日本貿易振興機構（JETRO）
 住所：Council of Saudi Chambers Building 5th Floor, King Fahd Rd., Riyadh, Kingdom of Saudi Arabia
 電話：01-219-9155（代）
 FAX：01-219-9156
 【サウジアラビアの関係官公庁】
 執務時間は通常7：30～14：30であるが、ラマダン（断食）月は10：00～15：00になる。休日は木・金曜日である。
- (10) 有用サイト <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>（外務省「各国・地域情勢」）
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/index.html>（外務省「渡航関連情報」）

Part 2 生活情報

「生活情報」は特に記載のない限り、JICA事務所のあるリヤドの情報を中心に掲載しています。

1. ホテル、住宅



Yellow Page

1-1 ホテル

リヤドやジェッダのホテル事情は良好で、優良なホテルが多いが、最近のサウジアラビアの経済的活況のために、時期によっては早目に予約する必要がある。特に、ラマダン明けの休暇とハッジの休暇の間の1ヵ月半は、ホテルが混み合う時期である。リヤド、ジェッダの主なホテルは次のとおりである（詳細はPart3イエローページを参照）。ジェッダの5つ星ホテルには、このほかにHoliday Inn、Westin、Al-Hamra Sofitelなどがある。

【リヤド】

<5つ星ホテル>

- ・Intercontinental Hotel（インターコンチネンタル・ホテル）
- ・Four Seasons Hotel（フォーシーズンズ・ホテル）
- ・Al-Faisaliah Hotel（アルファイサリア・ホテル）
- ・Radisson SAS Hotel（ラディソンSASホテル、旧Hyatt Regency）
- ・Sheraton Riyadh Hotel & Towers（シェラトン・リヤド・ホテル&タワーズ）
- ・Marriott Riyadh Hotel（マリオット・リヤド・ホテル）

<4つ星ホテル>

- ・Hotel Al-Khozama（ホテル・アル・コザマ）
- ・Holiday Inn Olaya（ホリデイ・イン・オラヤ）
- ・Riyadh Palace Hotel（リヤド・パレス・ホテル）

【ジェッダ】

<5つ星ホテル>

- ・Intercontinental Jeddah Hotel（インターコンチネンタル・ジェッダ・ホテル）
- ・Jeddah Hilton（ジェッダ・ヒルトン）
- ・Sheraton Jeddah Hotel（シェラトン・ジェッダ・ホテル）
- ・Marriott Jeddah Hotel（マリオット・ジェッダ・ホテル）
- ・Jeddah Meridien Hotel（ジェッダ・メリディアン・ホテル）

<4つ星ホテル>

- ・Radisson SAS Jeddah（ラディソンSASジェッダ）

1-2 住宅事情

外国人の長期滞在者は、警備、設備、サービスなどが充実しているため、コンパウンドを借りるのが一般的である（コンパウンドとは、外部から隔離された状態で取り囲んだ壁の内側に200戸前後の家屋が建っている住宅形態である）。治安対策のため、ほとんどのコンパウンドでは周囲をバリケードで囲み、入口に常

時銃を持った兵士が待機して出入りする車両や訪問者をチェックするなど、厳重な警備を敷いている。家族を同伴する場合は、宗教的制約の及ばないコンパウンドが向いているようである。単身者は市街の中心にあるアパートメントを利用する場合もある。

日本人が多く住むコンパウンドは次のとおりである。

Yellow Page

<リヤド>

- ・Al-Hamra Oasis Village Compound (アルハムラノコンパウンド)
- ・Cordoba Oasis Village Compound (コルドバノコンパウンド)
- ・Arizona Golf Resort (アリゾナノコンパウンド)
- ・Eid Compound (イードノコンパウンド)
- ・Al-Waha Estate (アルワハノコンパウンド)
- ・Al-Faisaliah Residences (アパートメント)
- ・Al-Khozama Center (アパートメント)

<ジェッダ>

- ・Arabian Homes (Sierra Village)
(アラビアンホームズノコンパウンド)
- ・Mura Bustan Compound (ムラ・ブスタ
タンノコンパウンド)



Arabian Homes (Sierra Village)

1-3 住宅の探し方

Yellow Page

コンパウンドやアパートメントの場合は、居住者を介して住宅を見学するか、コンパウンド等のマネージメント部門に直接電話し、面会の予約をとる。コンパウンドは空きを待つ人が多いため、前任者の居住していた場所を引き継ぐ場合を除いて即の入居は非常に困難である。半年から1年待たないと入居できない場合もある。

1-4 住宅選定上の留意点

コンパウンドを借りる場合は、まずは警備体制を最優先でチェックする。その上で、周囲の環境や利便性、たとえばスクールバスやショッピングバスのサービスがあるか、運動施設、娯楽施設、食事施設などのコンパウンド内の施設は充実しているか、職場までの通勤距離はどのくらいかなどを、総合的に検討する。電話、テレビ(衛星放送、NHKの受信の可否)、エアコン、家具、台所用品の有無、給湯ボイラーの大きさや、水まわり、配電圧などもチェックし、電気・水道代の支払い方法や清掃サービスなどを確認することも必要である。また、ファクシミリやビデオデッキなどを設置してもらうように交渉することもできる。

なお、家具付きかどうかはコンパウンドによって異なり、家具付きである代わりに家賃が高くなる場合もあるので、確認が必要である。一般に、戸数が多いコンパウンドは設備・サービスの面で満足できる水準にある。

現地ではイスラムの戒律が厳しく(ジェッダはリヤドに比べると縛りが緩い)、女性や子供は一步でも家の外に出ると行動を制限されてしまうので、住宅を選定するには妻子のことを最大限に考慮すべきである。一日の大半をコンパウンドで過ごすことになる女性にとっては、たとえばコンパウンド内にレクリエーション施設が整っているか、子供の遊び場があるか、コンパウンドからスーパーマーケットやショッピングモールへのバスがあるかなどが重要になる。

なお、一般的に番地別の住所がないので、郵便物は仕事場かコンパウンドの私書箱宛てで受け取ることになる。ただしコンパウンドによっては、受け取りを望まないところもあるので、事前に確認しておく必要がある。

1-5 住宅の契約

コンパウンドを借りる際の契約期間は1年のところが多く、特に初年度は1年未満での契約は難しい。契約期間の数は1年が354日のイスラム暦によるものか西暦かを確認しておくこと。

家賃は1年間分を一括で前払いするのが原則で、月割りの分割払いは通常不可能である。家賃は年額300万～600万円ほどである。契約時に保証金(敷金)として30万円程度を預ける場合が多いので、赴任時に用意しておいたほうがよい。保証金は退去時に、入居者の責任による修理費などを差し引いて返金される。

また契約時には、入居後の電話・電気・水道料金の支払い方法や、メンテナンス費用を借り手がどこまで負担するのかを確認し、契約書に明記する。契約終了時には家屋を借りた時の状態に戻すことが一般的であるが、特に契約書に明記していなければ、あえて借り手から指摘する必要はない。壁に釘を打つ時などは、家主側の了承を得るなどの注意が必要である。

1-6 ガス、水道などの手続きと管理

電話・電気・水道料金などについては、コンパウンドやアパートメントの場合、家主から定期的に請求がくるので、そのつど家主に支払うか、銀行振り込みで直接各会社等に支払う。電気、水道料金は家主負担のところも多い。一戸建ての場合は、請求書が郵送されてくるので、銀行振り込みで支払う。支払いを怠るとすぐに止められ、再開まで手間がかかるので気をつける。

電気に関しては、家のなかでも127Vと220Vが混在していることがあるので、電気製品を購入する際は、電球ひとつでも電圧計で調べてからにすること。

台所のレンジは電気が一般的で、ガスを使用している住宅はあまりない。ガスボンベの宅配はなく、必要であれば自ら買いに行かなければならない。

トイレは水洗式がふつうである。サウジアラビアではトイレでは水と手で始末をする習慣があるので、現地の人の家に招待されると紙がないこともある。住宅を借りる際もトイレトーパーを備え付けられない場合が多い。

1-7 家電

(1) 電圧

建物によって127Vと220Vが混在しているが、220Vのほうが割合としては多い。電圧はコンセントやプラグの形状では判断できないので、注意が必要である。変圧器は、出力が100Vのものは現地では入手できない。

(2) コンセント、モジュージャックの形

コンセントもさまざまな形状のものが混在しており、主に日本やアメリカと同じA型と、C型と呼ばれる丸型2ピンタイプのほかに、ときどきBF型を見かけることがある。現地のスーパーマーケットで各種のアダプターが売られているが、中国製で接触が悪い物が多い。

電話のモジュージャックは日本と同じ形状である。

(3) 家電製品

コンパウンドやアパートメントには、それぞれ多少状況は異なるが、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機、電子レンジ、オーブン、テレビ、冷暖房設備などの基本的な家電製品が備え付けられている。

その他トースター、ビデオデッキ、DVDデッキ、音響製品、アイロン、掃除機、ドライヤーなどの生活に必要な家電製品は、ほとんど現地で調達できる。電圧については、127V用と220V用のどちらの製品も購入できるが、220Vの製品のほうが品数は多い。パナソニック、サンヨー、シャープなどの日本製の家電製品も入手可能である。ただし、炊飯器は、日本のメーカーのものも売られているが型式が古いため、最新式のものが必要であれば日本から持参することを勧める。

1-8 家具保険

家屋、家財道具の保険がある。車の保険とセットになっていることもある。

1-9 その他

現地では4～9月には気温が摂氏40度を超える日が続き、クーラーを24時間稼働させることになる。その一方、リヤドでは12～1月にはヒーターが必要な日もあるので、住宅選定の際にはクーラーとヒーター両方の有無や機能をチェックする。ただしジェッダでは12～1月は温暖で、ヒーターを必要とすることはまずない。

リヤドは一年中乾燥しており、特に6～8月の夏場の乾燥が厳しいので、のどの弱い人などは加湿器を使用することを勧める。加湿器は市内の家電製品店などで購入できる。

2. 衣料、理容



2-1 衣料全般

(1) 一般事情

現地では東南アジア製の安価なものからヨーロッパ製の高級品までひととおり

揃うが、必要に応じて日本から持参するとよい。特に女性の下着やストッキングは日本製のほうが品質がよい。スーツやワイシャツはヨーロッパサイズなので、日本人には袖が長い。

リヤドの気温は冬季(12～1月)には摂氏10度以下になることもあり、冬物も必要になる。ジェッダの気温は冬季(12～1月)でも温暖なため、冬物は必要ない。衣類は市内のショッピングセンターかスーパーマーケットで購入する。

ショッピングセンターは、Kingdom Mall(キングダム・モール)、Faisaliyah Mall(ファイサリーヤ・モール)、Sahara Mall(サハラ・モール)、Akariya(アカリヤ)、などが規模は大きい。宗教的制約から、Kingdom Mall、Faisaliyah Mallを除いて、店には女性用の試着室がない。帰宅してから試着し、サイズが合わなければ店に戻り交換する。返品は可能であるが、購入から3日以内等の制限があり、購入した際の領収書が必要となる。

(2) 日本から持参したほうがよい衣料

下着類やワイシャツなどは袖が長いので、日本から持参したほうがよい。そのほか、セーターなどの冬物は現地でも手に入るが、厳冬のヨーロッパ旅行に対応できるものはない。また、現地では雨がほとんど降らないため、レインコート、雨傘、長靴などの雨具はよい品物を販売していないので、ヨーロッパ旅行などに備えて日本から持参するとよい。また、日差しが強いので、女性の場合は日傘を持参すると重宝する。

現地では和服を着る場面はほとんどないと思われるが、あえて持参するならば、和服のクリーニングができる店がないので自分で手入れや保管できるものにする。

(3) 現地で調達したほうがよい衣料

日本と比べて高級ブランド品が安い。服、靴、バッグ、時計、化粧品など、ほとんどの有名ブランド品が入手できる。

(4) その他の留意点

サウジアラビアでは、宗教上の取り決めで女性は外出時にアバーヤという黒い外套で手足と髪を隠さなければならない。アバーヤはショッピングセンターなどで3000円程度で購入できる。

サウジアラビアの女性は顔もカバーで隠しており、レストランではそれを持ち上げながら食事をしている。男性も肌を露出することは嫌われることが多いので、短パンやランニングシャツ姿で外出することは控えなければならない。

2-2 礼装

(1) パーティー

サウジアラビアの女性は、夫と家族以外の男性には絶対に顔や素肌を見せない。サウジアラビア人の家に招かれた場合は、最初から最後まで男女別々の部屋でもてなされる。家に招待された時は、特別な服装をする必要はない。食事は

最後に供されるので、終了したらほどほどにして切り上げる。また、出された食事は、すべて食べてしまうとまだ十分に食べていないというサインになってしまったり、その家の子供たちがそのあとで食べたりすることもあるので、適当に残しておくことが大切である。

まれに日本大使館・領事館などで催される食事会などに出席する機会があるが、男性はダークスーツ、女性はワンピースなどでよく、それほど正式な服装である必要はない。外国人同士のホームパーティーは盛んに開かれているが、この場合はカジュアルなスタイルでよい。

(2) 式典

配属先で行われる式典などでは、スーツを着用する。現地の男性の正装はトープというゆったりとしたつなぎの服であるが、外国人はそれを着る必要はない。

日本の行事としては、日本大使館主催の新年祝賀会、天皇誕生日などがある。出席する際の服装は、男性はダークスーツ、女性はワンピースか、あればロングドレスでよい。白いネクタイは現地では入手できないので、必要ならば日本から持参する。

現地主催で開かれる式典ではモーニングやタキシードは不要である。また、イスラム暦(ヒジュラ暦)なので正月もないため和服も必要ないが、現地では珍しがられる。

(3) 冠婚葬祭

結婚披露宴は男女別々の会場で行われる。夜遅く始まり、新婦入場が午前0時過ぎということもある。女性は足首まで隠れるロングドレスの着用がエチケットである。男性が出席する場合はスーツでよい。現地の男性は、ふだん着も公式の場でもすべてトープを着ている。

葬儀はイスラムの宗教観により簡略化されており、外国人が参列することはほとんどない。

(4) その他の留意点

現地の日本人社会での行事、子供の学校行事への参加などで、女性や子供は浴衣などの日本的な服装が必要となる機会もあるので、持参すると重宝する。

2-3 洗濯、仕立て、修繕、保管

(1) 洗濯

洗濯機は家具付き住宅には設置されている。また、家具付き住宅でない場合でも現地で購入できる。洗濯機はドラムが縦に回転する方式、横に回転する方式の両方がある。アイロンなどは、電圧の問題もあるので現地で購入するほうがよい。アイロン台も安く購入できる。

家庭配水はタンク貯水方式のところが多いため、夏季はお湯になってしまって洗濯物の縮みが激しいと指摘する人もいる。大切な服はクリーニング店に出すとよい。大きなスーパーマーケットにはクリーニング店が入っており、街中にも専門

店やドライクリーニング店がある。ただし、配達、集荷の制度はない。料金はシャツ1枚が150円ほどである。大きなコンパウンドには指定のクリーニング店が入っていて、たとえばコンパウンド内のスーパーマーケットがクリーニング店のカウンター代わりとなっている。

(2) 仕立て、修繕

仕立屋は多いが、仕上がりはあまり期待しないほうがよい。パキスタンドレスやインドのサリーをお土産として仕立てる外国人もいる。

(3) 保管

リヤドの場合、湿度が極端に低いのでカビの心配はならない。ジェッダは年間を通して湿度が高いが、たまに服に風を通すなどすれば、カビの心配はならない。虫もいないようである。防虫剤などはスーパーマーケットで売られている。

2-4 美容院、理髪店

美容院はコンパウンドやホテル内の店を利用するのが一般的であるが、技術レベルは高くない。特にパーマなどは日本か外国旅行に出かけた際にかかるほうがよい。

理髪店は市内に多数ある。料金はカットのみで600円くらいからで、パーマはできないところがほとんどである。シャンプーやひげの手入れはそれぞれ300円ほどである。

散髪用のはさみやバリカンなどは日本から持参したほうがよい。男性の長髪は現地の人にはだらしく見え、非常に嫌われる。短めにすることを勧める。

3. チップ



3-1 チップ事情

(1) 習慣の有無

基本的にはチップの習慣はない。

(2) 各種サービスに対するチップ

レストランでの食事には15%のサービスチャージが含まれていることが多いため、チップは基本的には不要だが、小銭程度の釣り銭を残すこともある。

ホテルの客室係への枕銭やポーターにも基本的には不要だが、サービスがよいと思えば3リヤル程度渡すこともある。

なお、空港でポーターに荷物を運んでもらった場合は、チップとしてではなく正規料金として荷物1個につき10リヤルを請求されるので注意が必要である。

4. 食生活



4-1 外食

(1) 一般事情

外国人労働者が多いため、各国料理のレストランがある。ただし、豚肉と酒を

使用している店はない。

ホテルのレストランを除き、一般レストランはシングルセクションとファミリーセクションを用意している。男性のみのグループはシングルセクションに、女性のみのグループや家族客はファミリーセクションに行く。ファミリーセクションがない店には女性は入店できない。また、ファミリーセクションがあっても女性のみの入店を断るところもある。

開店時間は通常12:00～15:00、18:00～23:00だが、一般店舗と同じくレストランも礼拝時には出入りできなくなるので注意が必要である。礼拝の時間(サラール・タイム)は1日に5回あり、1回の礼拝は20～30分間続く。時間は太陽の運行によって決められているため季節によって変動し、地域によっても異なる。サラール・タイム中はスーパーマーケット、銀行、レストランなどすべての店が閉店となるので注意が必要。大型のスーパーマーケットでは場所によりサラール・タイム中も店内に残って買い物をすることもできるが、レジは閉鎖されシャッターも閉められるので外に出られなくなる。なお、礼拝の時間は新聞に毎日掲載される。

(2) 飲食店

日本人がよく利用し、ファミリーセクションがある主なレストランは以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。

予算はホテルのレストランでは1人3500円前後、それ以外のレストランは1人1500円前後である。ホテルのレストランを利用する場合は予約を入れることを勧める。また、サラール・タイム中は基本的に店への出入りができない上に、照明が消されたり給仕されなかったりするところがあるので、事前に確認することが必要である。

ジェッダの場合は、ガイドブック『Jeddah Today』(Jeddah CCI発行。ホテルの売店や書店で入手できる)に、レストラン、ホテル、コンパウンド情報など、各種の案内が掲載されている。また、ジェッダの日本食レストランのコックは、フィリピンなどの東南アジア系の人が多い上に、食材、調味料が限定されるので、味はあまり期待できない。



【リヤド】

< 日本料理 >

- ・東京レストラン
- ・将軍
- ・Furusato

< アラビア料理 >

- ・Najd Village
- ・Shaabiyah
- ・Bourj Al-Hamam
- ・Al-Nakheel
- ・Assaraya

< 韓国料理 >

- ・Korean Palace

< タイ・東南アジア料理 >

- ・Villa
- ・Changmai
- ・Sheefa

< フランス料理 >

- ・Globe
- ・Dolphin
- ・Can

< イタリア料理 >

- ・Roma
- ・Pizza Roma
- ・Olivio's
- ・Da Pino

< インド・パキスタン料理 >

- ・Raj
- ・Marhaba
- ・Sani

< 中国料理 >

- ・Lai Lai Chinese
- ・Gulf Royal
- ・Hong Kong
- ・Nawader
- ・Golden Dragon
- ・China City

< 台湾料理 >

- ・Noble Family

【ジェッタ】

< 日本料理 >

- ・TEMPURA YAKITORI
- ・おおさか
- ・HOKKAIDO
- ・べにはな

< アラビア料理 >

- ・Joraif Kitchen Bin Sawad
- ・Yildizlar
- ・Abou Shakura

< 韓国料理 >

- ・Koreana

< タイ・東南アジア料理 >

- ・Oriental Restaurant
- ・タイテラス
- ・Deng Deng Reataurant

< フランス料理 >

- ・La Cuisine
- ・ラ・ヴァゲット

< イタリア料理 >

- ・La Fontana
- ・Il Castello
- ・Ciao
- ・Olive

< インド・パキスタン料理 >

- ・Sheharazad

< 中国料理 >

- ・Xing Gong (仙宮)
- ・The Mandarin
- ・Shangri-La
- ・Orchid
- ・Gulf Royal Chinese
- ・Toki

4-2 食料

(1) 一般事情

現地では、イスラム教の禁止品である酒と豚肉を除けば、洋食の食材についてはおおむね入手可能で、国産・輸入品が豊富に出回っている。市内には数多くのスーパーマーケットがあり、衛生管理・温度管理が行き届いている。

特に肉と野菜は国産品が多く出回るようになってきており、日本よりも安価である。たいていのスーパーマーケットには鮮魚コーナーがあるが、冷凍保存設備を完備していないので、鮮度は落ちるようである。刺身にするような新鮮な魚介類は、市内にある魚市場(Fish Market)で購入できる。

日本食材や調味料は、韓国系の店(リヤド2軒ノオリエンタル・スーパーマーケットなど、ジェッタノコリアナ・スーパーマーケット)で入手できるが、品物の種類は入荷時季によって異なり、品物の数も少ないので、日本から持参したほうが無難。休暇などで日本に帰国した時に、できるだけ持参するようにする。ただし、酒、豚肉類は持ち込めないので注意する。

(2)主な食品の出回り状況

<米>

長粒種が多数を占めるが、ジャポニカ種のオーストラリア米は常時入手できる。サンホワイト1kg入りは60円ほどである。アメリカ産のカリフォルニア米もときどき入手できるが、オーストラリア米のほうがおいしい。

<パン>

洋風のものからアラブ風のものまで、あらゆる種類がある。特にホブズというアラブのパンは、大きいものでも3枚で約30円と、安価で美味である。

<肉類>

国産の牛肉、鶏肉、羊肉が売られている。価格は輸入牛サーロイン1kgで1800円程度である。子牛の肉も安い。モツ、ハム類も種類が多い。珍しいところでは、ラクダやウサギの肉もスーパーマーケットで一般的に売られている。

<野菜>

日本独特の食材であるゴボウ、レンコン、三つ葉、ミョウガ、マツタケ、シメジなどを除けば、ほとんどのものが入手できる。カボチャやナスなどは、日本のものとは味がやや異なる。

<乳製品>

牛乳、ヨーグルト、チーズなど、国産品、輸入品ともに豊富である。牛乳1リットル入りは約120円である。

<果物>

輸入品も多く、季節を問わずさまざまな種類が店頭に並ぶ。夏季には、国産のスイカやメロンが多く出回る。

<海産物など>

イワシ、アジ、サヨリ、サケ、タイ、イカ、エビ、カニなどの一般的なものから、ハムール(クエの仲間)、ブダイなどの珍しいものまである。市内中心部にある魚市場(Fish Market)では、秋から春にかけてマグロが入荷することもある。

<調味料、食用油>

しょうゆ(「キッコーマン」)、みそ、マヨネーズ、うまみ調味料(「味の素」)から、西洋のスパイス類、カレー粉、固形スープの素やカツオダシまで、ほとんどのものが入手できる。「キッコーマン」のしょうゆは日本のものとは若干風味が異なるので、韓国製しょうゆを好む人もいる。クッキングワインやみりん、ポークエキスの入ったものは輸入禁止なので入手できない。また、サラダ油、オリーブオイル、ゴマ油はあるが、ラードは輸入禁止である。

<飲料水>

ミネラルウォーターが一般的である。国産品や「evian」などの輸入品も数多く売られており、サウジアラビア標準化公団(SASO)のクオリティマークのついたものが安心して購入できる。価格は国産品で1.5リットル入りは60円ほどである。

<加工食品>

東南アジア製のラーメン、カレーのレトルトパック、調理済み食材の缶詰、冷凍食品など、さまざまなものが売られている。

<菓子類>

日本風のあられを含め多くの輸入品がある。また、アイシングシュガー、バニラエッセンスなど、洋菓子用の材料も豊富である。和菓子用の材料はない。

<その他>

韓国製の干しシイタケ、乾燥ワカメ、板のり、乾麺、てんぷら粉、たくあんなどがある。

なお、酒類と豚製品は持ち込みが厳重に禁止されており、税関で見つかれば没収されるだけでなく拘留されることもあるので要注意である。

(3)食料の入手

スーパーマーケットが発達しており、大規模で品数も豊富である。大規模店は通常24時間営業で、そのほかもおおむね営業時間は8:00～24:00であるが、サラール・タイムには30分ほど出入り禁止になる(例外の店もある)。礼拝時間は日没を基準にしており、毎日少しずつ変化するため、新聞で時間を確かめてから買い物に出かけるとよい。

リヤドの代表的なスーパーマーケットには、Tamimi Safeway(タミミ・セーフウェイ、6店)、Azizia(アジジア、3店)、Euromarche(ユーロマルシェ)、Geant(ジアン)、Carrefour(カルフル)、Hyper Panda(ハイパーパンダ)がある。

ジェッダの代表的なスーパーマーケットとしては、Danube(ダニューブ)、Sarawat(サラワット)、Sawary(サワリー)、Azizia(アジジア)などが挙げられる。いずれも食料品から雑貨、衣料品まで揃っている。このほかにも中規模のスーパーマーケットは多数あり、それぞれの店で特徴的な商品が売られている。

リヤドのOriental Supermarket(通称「韓国スーパー」)は、日本食品の調達ルートとなっている。日本食品の値段は、日本国内の約3倍と思えばよい。精肉店は市内にいくつもあるが、Forsan(フォーサン)は外国人の評判がよい。

リヤド、ジェッダの主な店は以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



【リヤド】

<スーパーマーケット>

- ・Tamimi Safeway (タミミ・セーフウェイ)
- ・Geant (ジアン)
- ・Euromarche (ユーロマルシェ)
- ・Azizia (アジジア)
- ・Oriental Supermarket (「韓国スーパー」)

<精肉店>

- ・Forsan (フォーサン)

【ジェッタ】

<スーパーマーケット>

- ・Danube (ダニューブ)
- ・Sarawat (サラワット)
- ・Sawary Superstores (サワリー)
- ・Azizia (アジジア)
- ・Fish Supermarket (フィッシュ・スーパーマーケット)
- ・Koreana Supermarket (コリアナ・スーパーマーケット)
- ・Watani Supermarket (ワタニ・スーパーマーケット)

4-3 食器、調理器具

(1) 食器、調理器具などの入手

和包丁、蒸し器、茶碗、お碗、はし、はし置き、急須、重箱、すり鉢などの和食器はない。洋食器はWEDGWOODなどのヨーロッパの一流品から、無名の安価なものまで出回っている。台所用品もあらゆるものが売られている。関税率が3~7%と低いので、一流ブランド品が日本より安く買えることもある。

台所用の家電製品は、冷蔵庫、トースター、炊飯器、ホットプレートなど、ほとんどのものがある。ただし、台所用品は家電製品とともに住宅に設備されていることが多いので、前任者などから事前に情報を入手しておくとうい。

家庭配電は127Vまたは220Vなので、電気製品を日本から持参する場合は変圧器も一緒に持参すること。現地では100V用変圧器は売られていないが、2万~5万円のスライダック(調圧器)が販売されているので調圧はできる。

食器は特にブランドにこだわらなければ、上記のスーパーマーケットや、一般の雑貨店で揃う。食器を扱う主な店は次のとおりである。



【リヤド】

- ・Bakhashwain (バハシュワイン)
- ・The ONE (ジ・ワン)
- ・Villeroy & Boch (ヴィレロイ・ボッホ)

【ジェッタ】

- ・Villeroy & Boch (ヴィレロイ・ボッホ)
- ・ローゼンタール

(2) 日本から持参したほうがよい食器、調理器具

和食器は前任者から譲り受けるか、日本人帰国者のガレージセールで買うほかに手に入れる方法はないので、必要に応じて日本から持参することが望ましい。刺身包丁、茶碗、はし、急須、重箱などがあれば重宝するが、リヤドは雨天以外は湿度20%程度と極端に乾燥しており、漆器、白木製品は長持ちしないので、陶器のほうが無難である。また、小さめの弁当箱や水筒、しょうゆ入れなどは売られていないので、子供を日本人学校(給食なし)に通わせる予定ならば持参

するとよい。

おでん用の鍋やすきやき鍋、ホットプレートなどの鍋類は持参したほうがよい。包丁類も使い慣れたものを持参したほうが便利である。流しの三角コーナー、排水口受け、冷蔵庫の脱臭剤なども入手できないので持参したほうがよい。

5. 生活用品の購入



5-1 家電製品

127V用と220V用のどちらの製品も購入可能であるが、220Vの製品のほうが品数が多い。パナソニック、サンヨー、シャープなどのMade in Japanの製品も入手できるが、多くの製品はMade in Malaysiaなどの東南アジア製である。

冷蔵庫、洗濯機、エアコン設備などの大型家電製品は、基本的に家具付きコンパウンドには備わっている上に、それ以外の小型家電製品も、日本からの前任者がいる場合はそこから引き継ぐことが多いので、現地で購入することはあまりない。ただし、自分の納得のいく機能や性能を備えた家電製品を求める場合は別であるが、その場合も特に専門店に行く必要はなく、スーパーマーケットや商店街でひととおり何でも揃う。



リヤドで家電製品を購入できる店にはExtremeがある(詳細はPart3イエローページを参照)。

5-2 家具

基本的な家財道具はひととおり揃う。特別な好みがある場合は別として、住宅にはタンス、ベッド、ソファセットなどの家具が備え付けてあるのがふつうで、ベッドやタンスなどの大型家財を購入する日本人はほとんどいない。

生活用具はIKEA(イケア)などのショッピングセンターで揃えることができる。

5-3 日用品、雑貨

特筆すべき店や地域はなく、街中のショッピングセンターをはじめとする中小規模商店などですべて揃う。

5-4 工具、素材

一般のスーパーマーケット、ハードウエアショップで入手できるが、種類は少ない。市内にいくつか点在するSACOハードウエアショップ(Ring RoadのExit4付近、Exit10の東のAzizia Pandaの隣、Old Airport Road沿いに出店している)であれば、プロが必要とする最低限のものが揃う。

6. 金融機関



6-1 金融機関

(1) 銀行

現地には欧米の大手銀行が多数出店しており、関係者のほとんどはサウジ・アメリカ銀行に口座を持っている。市内には銀行のキャッシュカードで現金が引き出せる24時間営業のATM機が多数ある。またスーパーマーケット、レストランにもよるが、これらカードでの支払いが可能な店も多い。

日本への送金手続きは指定のフォーマットに記入し、銀行窓口へ提出する。テレックス送金は通常3～4日で日本の指定銀行に送金される。送金手数料は5～10米ドル程度である。

日本人がよく利用する銀行は以下のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。どの銀行も街中に複数店舗があり、ATMが点在する。



【リヤド】

- ・Saudi American Bank
- ・Saudi British Bank
- ・Albank Alsaudi Alfransi
- ・Albank Alsaudi Alhollandi
- ・National Commercial Bank
- ・Riyadh Bank

【ジェッダ】

- ・Saudi American Bank
- ・Saudi British Bank
- ・Saudi Hollandi Bank
- ・National Commercial Bank
- ・Riyadh Bank

(2) 口座の開設と閉鎖

銀行に口座を開設するには、イカーマという滞在許可証が必要である。イカーマは、1年以上の滞在者に発行されるカードで、民間企業の駐在員とその家族はサウジアラビアの内務省から発行される。

口座には、Saving Account(普通預金口座)とCurrent Account(当座預金口座)があり、前者には利子がつくが、後者にはつかない。ただし後者には、希望者には小切手帳が発行される。ひとつの名義で両方を開設することもできる。銀行にもよるが、米ドル口座の場合は通常年率3%の利子がつき、リヤル口座には1%にも満たない利子しかつかない。

(3) 小切手

Current Account開設者のうち、希望する者に小切手帳が発行される。小切手は、車の購入やコンパウンドの一括支払いなど、支払い額が大きい時に使う機会がある。

(4)換金方法

リアルから米ドル、ユーロ、英ポンド、スイス・フランへの換金は容易である。換金は、空港にある銀行のほか、両替所やホテルのフロントでできる。ただし、2001年の米国同時多発テロ以降、ホテルなどでの1回の両替の上限が100米ドルに抑えられた。また、街中の銀行では、自分の口座がある銀行でなければ両替は難しい上に、窓口で預金手続きしたあとにすぐ、預金から換金したい通貨で必要な額を引き出す手続きをとらなければならない。T/Cについては、換金できる銀行はほとんどない。

6-2 クレジットカード

VISA、Diners Club、MasterCard、American Expressなどのクレジットカードが使われている。

7. 交通事情



7-1 交通手段

(1)一般事情

リヤド市内には鉄道網がなく、主な公共の交通機関は主に主婦労働者が乗るスケジュールの不明確な路線バスだけである。定まった停留所があるので、そこで手を挙げれば止まってくれる。

日常の移動手段は車である。自家用車かタクシーを利用する。

道路の構造や信号の変わり方などが日本と異なり、運転は慣れるまで走りにくい。運転マナーは非常に悪く、交通事故もよく見かける。市内で走るのも時速100kmはあたりまえで、特に高速車線では時速160km以上のスピードを出して追い抜いていく車もいるので要注意である。

大きな都市間には立派なハイウェイがある。道路標識は国際規格になっており、案内板も英語で書かれているものが多い。

女性は、外国人も含めて免許の取得、運転ともに禁止されている。

(2)空港から市内への移動

空港から市内までの交通手段はタクシーのみで、公共の交通機関はない。料金は50～70リアルが目安である。赴任している人は、あらかじめスケジュールがわかっている時は、コンパウンドのリムジンを予約して利用する人が多い。料金は30～60リアルほどである。

(3)自家用車を利用する場合

道路は右側通行で車は左ハンドルである。信号は日本と異なり、対面同士で変わるのではなく、4つ角の信号が順番に一つづつ青になる。7時半～8時半の通勤時間帯は、リングロード、市内の幹線道路共に渋滞する。道路は市内でも片側5車線で広いが、駐車車両も多く、道路の脇から一時停止しないで出てくる車には注意が必要である。左から2車線までは左折できるので、左端の車線で直進する

時に右隣の左折車とぶつかる事故が多い。そのため、信号で直進する場合は、右側の車が左折するかどうかを十分に注意する必要がある。また、信号が赤でも右折はできるので、信号待ちの時は一番右側の車線を空けておくのがマナーである。また、ジェッダの場合、市内にはランナバウト(ロータリー式交差点)が多くあるが、信号のあるランナバウトでは、目の前の信号が赤の場合は右折できないので注意が必要である。

運転時は常に周囲に気を配ることが大切である。現地では方向指示器を使わず車線変更する車がほとんどで、タクシーが客を見つけて急停車することもよくあるので注意を要する。

サウジアラビアでは家族以外の女性を助手席に乗せることは道徳上好ましくないとされており、時には姦通罪と見なされる。家族以外の女性は単独では乗せないことが一番で、やむをえない場合は後部座席に座ってもらう。

(4) レンタカーなどを利用する場合

車社会だけにレンタカーは発達している。空港・市内にも多数あるので、土地勘があり、現地での運転に慣れていれば、タクシーを利用するより便利である。

レンタカー料金は車両代と運転手代からなる。たとえば1日8時間、車(例：カムリ)と運転手を借り、移動距離100km以内で保険に加入すると250～300リヤルになる。それに、たとえば8時間を超えると1時間につきいくら、走行距離が100kmを超えるとそれ以降は1kmにつきいくら...という料金体系になっている。リヤドとジェッダの主なレンタカー会社は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



【リヤド】

- ・Hertz (Al-Wasilah Rent A Car Co. Ltd.)
- ・AVIS Hala Rent A Car Company
- ・Hanco Rent A Car (Fathi Taleb & Sons Co.)
- ・Budget Rent A Car

【ジェッダ】

- ・Hertz Rent A Car
- ・AVIS Hara Rent A Car
- ・Hanco Rent A Car
- ・Budget Rent A Car

(5) 地図

地図は市販されているが、道路や地域の変化に地図の改訂が追いついていない。なお、機密扱いの事項が多いので、業務上入手したとしても、市販の地図以外は持ち歩かないほうがよい。

7-2 交通事故、盗難

(1) 対処方法

対物事故に対しては日本では考えられないほどおらかで、ヘッドライトが壊れた程度なら話し合いで終わるケースもある。

一方、大きな事故、なかでもサウジアラビア人の女性を負傷させた場合は、すぐに交通警察(電話 :993)と救急車(電話 :997)に連絡しなくてはならない。しかし、サウジアラビアには番地がなく、英語がほとんど通じないため、自分で電話をかけても的確に場所を説明することは困難である。したがって、周囲の人や、勤務先のアラビア語のできる人に連絡して応援してもらうとよい。

通常、人身事故の場合は、加害者は被害者の診断結果が出るまで警察に拘留される。これは被害者の報復などから加害者を保護する意味もある。診断書が警察に提出されると、軽傷の場合はスポンサー(身元保証人)の身元引き受け書があれば、1~3日で拘留は解かれる。また、自動車などの被害金額(修理会社から修理見積書をとって最も低い金額に決定)を警察立ち会いのもとで支払わなければならない。相手を傷つけてしまった場合などの治療費は、国立病院が無料のため請求はない。もしくは、警察が立ち会って治療費を請求させない。

自動車保険会社は一切交渉にあたることなく事故処理もしないが、請求すれば支払った金額に対してただちに保険金がある。自動車保険には必ず加入しておくことが望ましい(「20-2 (6) 保険、税金」の項を参照)。

警察立ち会いのもとで示談が成立するシステムは、交通事故の当事者になった場合は大変助かるが、当然のことながら、相手が死亡した場合や、重傷を負わせた場合などは刑事責任を追求されるので、ふだんから安全運転に努め、事故は絶対に起こさないようにしたい。

(2) 救急病院

ほとんどの病院が救急体制を整えている。事故の際には、997に電話して救急車の派遣を要請するか、自分が登録・契約している病院に連絡して救急車の派遣を依頼する。

(3) 車両の盗難、車上荒らし

近年車上泥棒が増えており、むやみに街中に車を駐車することは避けるべきである。やむをえず駐車する場合は、ある程度人の往来があるところに止め、車内にかばんやその他の物品を残したままにしない。

7-3 交通違反

(1) 交通法規

日本と同様の交通法規がある。シートベルトなどの安全管理についても、かなり厳しい法規になっている。1990年代の終わりに新聞に掲載された記事によれば、赤信号の無視、一方通行の逆走、スピード違反などは900リヤルの罰金と3日間の拘留、免許証の不携帯、期限切れ免許証の使用には300リヤルと24時

間の拘留、無謀運転などは1500リヤルの罰金と20日間の拘留、20回のムチ打ち、そしてシートベルト未着の違反が100リヤルと、厳しい罰則が適用されている。

(2) 罰金、罰則

違反容疑で捕まったら、自分の無実を強くアピールするような態度は慎んだほうがよい。まずその場で事情聴取を受けるが、特に警察官の人数が複数であれば、自分に容疑がかかることはまずないので、素直に謝り、イカーマ(滞在許可証)、免許証などを進んで提示する。そして、自分の所属先機関が発行する身分証、名刺、そのほかの書類などを示して、自分の身分、職務を説明することに努める。ただし、交通警察官は英語をほとんど解さないので、あらかじめ赴任先の事務所などに自分の身元、任務をアラビア語で証明するレターを作成してもらい、常時携帯しておくことを勧める。これで事なきを得た例が何件もある。それでもなお容疑を免れない時は、その場で罰金を支払うことになる。ただし運転免許証、身分証明証を携帯していない場合は拘留される恐れもあるので、絶対に忘れないこと。

罰金の領収書は大切に保管しておくこと。過去に、出国時に空港で罰金未払いの疑いを受けたが、たまたま領収書を携帯していたために何事もなく出国できた例もある。

7-4 車の修理

(1) 部品

サウジアラビア国内には日本車が多く走っている。トヨタ、日産、ホンダ、三菱をはじめ、マツダ、スズキ、いすゞなどの現地代理店があり、それらのディーラー・ワークショップで修理やメンテナンスができる体制になっている。

(2) 修理工場

現地には大きな工場から小さな町工場まで数多くの修理工場があり、定期点検も安心して頼める。技術はあまり高くないが、簡単な故障の修理ならば問題はない。料金も安価である。トヨタ系や日産系の大きな修理工場もあり、技術は確かである。

8. 通信



8-1 電話

(1) 一般事情

電話事情はかなりよく、市外、世界各国へと、すべてダイヤル・インでかけられる。

< 電話のかけ方 >

市外へ : 市外局番+ 電話番号

一般電話から携帯電話へ : 9 + 携帯電話番号

携帯電話から携帯電話へ : 携帯電話番号をそのままダイヤル

国際電話(日本へ) : 9 + 0081 + 市外局番を含む相手先電話番号

(2) 国内電話

1995年1月に公共料金が改定され、市内通話は有料化された。市内通話は1回0.1ハララ程度。3回かけて1円ほどである。

(3) 国際電話

国際電話もダイヤル・インで通話でき、大変便利である。料金は日本まで1分間約300円。ただし、コレクトコールはできない。また、インターネット電話(Phonserveカード購入)を使って安価に国際通話もできる。

電話料金の請求は、コンパウンドの場合は1カ月ごとで、家主に支払う。一戸建ての場合は3カ月ごとに請求があり、銀行振り込みで直接電話会社に支払う。

街中には一部に国際公衆電話もあり、電話機がある場所ではテレホンカードも売っている。そのほか、街中の郵政省(PTT)の電話キャビンは、使用後にコンピュータで計算された通話料を支払う仕組みとなっており、ホテル、コンパウンドからかけるより格安である。

(4) 携帯電話

現地で購入した携帯電話機は、ローミングサービス付きのSIMカードを使用すれば、ヨーロッパ、アジア、アフリカなどのほとんどの国で使用できる。購入する際には日本のような複雑な手続はなく、電話機とSIMカードを購入すれば良い。プリペイド式と契約して月ごとに請求書を受領し払う方式とがある。使用頻度、目的によってどちらかを選択するとよい。



サウジアラビアの携帯電話会社はSTC、Mobily、Zainga存在する。SAUDI T詳細はPart3イエローページを参照。

8-2 電信

(1) ファクシミリ

電話と同じように使用できる。送受信ともに問題ない。

(2) テレックス

該当情報なし。

(3) 電報

電報はPTTで発信することができる。その際、発信者の身元を確認されるなどのチェックがある。アラビア語、英語以外は翻訳証明が必要であり料金も高い。電話のほうが安くて便利である。

(4) インターネット

サウジアラビアのインターネット事情は、以前に比べると通信速度も格段に速くなり、よくなった。街中にもインターネット・カフェなどを見かけるようになったが、日本語による通信はできない。街中の5つ星クラスのホテルでは、部屋からネット接続ができる。

サウジアラビアではインターネットの内容は当局によって厳しく規制されており、アダルトサイトへの接続を試みるとCAUTIONの画面が表示され、さらに接続を試みると、回線自体をキャンセルされる可能性がある。サウジアラビアではふだんから当局がインターネット回線にランダムにアクセスして内容をチェックしていると聞くので、十分に注意を払う必要がある。

ADSLのサービスも普及してきていて、リヤドのコンパウンドではADSLサービスを行っているところがほとんどとなった多くなった。主なインターネット・プロバイダーは以下のとおりである。



【リヤド】

- ・Awal Net
- ・NESMA

【ジェッダ】

- ・Saudi Net
- ・SPS Net
- ・Zajil Net
- ・Awal Net
- ・Cyleeria

8-3 郵便

(1) 一般事情

郵便はすべて私書箱制で、DHLなどの宅配便を除き宅配制度はない。郵便物は郵便局で書留(アラビア語で「ムサッジャル」)にすると受領証がもらえ、確実に日本に届く。ラマダン(断食)やハッジ(巡礼)の時期を除けば、通常は日本からは1週間程度で届くが、ごくまれに検閲がある場合は、1カ月近くかかることもある。

サウジアラビアから日本への郵便料金は、はがきが50円程度、封書で10gまでが70円程度である。安全度も高く、通常は日本まで1週間～10日で届く。速達(EMS)もあって3～4日で届くが、料金は500gまで5000円程度で高い。

(2) 課税

小包は必ず検閲を受けるが、ポルノ、酒、麻薬、豚肉などの輸入禁止品目以外はほとんど課税されない。ビデオや雑誌は情報省の検査が入り、女性の水着や酒の広告も禁止の対象となる。

大きめの荷物は、郵便局にとりに行くように記した通知文が届くので、それを持って受け取る。その場合は担当者の目の前で荷物が開封検査されることになる。

(3) 国際宅配サービス

以下の国際宅配サービスが利用できる。



【リヤド】

- ・TNT
- ・EMS

【ジェッダ】

- ・DHL
- ・Aramex
- ・FedEx

9. コンピューター



9-1 ハード、ソフト

(1) 調達の方法

主流はIBMのPC/AT互換機である。リヤドのコンピューター・スーク(オラヤ通り)、ジェッダのバルーンセンター(パレスチナ通り)内にパソコン専門店街があり、新製品も輸入されている。周辺機器も、WindowsとMacintosh関連のものがおおむね入手可能である。

メンテナンスは、ハード面での修理はできてもソフト面のリカバリーは不可能なので、日本で行ったほうが確実である。英語ソフトは、ビジネス用からホビー用まで多数出回っており、近年、アラビア語ソフトも充実してきている。ただし、日本語ソフトはない。

モデムの設定など、通信に関する問い合わせは、通常プロバイダーに行く。

(2) 使用の際の注意

日本で使用する場合と同様。

(3) 修理

街中にコンピューター修理を行うショップがあるが、どの程度までの修理ができるか不明な点が多いので、日本から持ち込んだ機器の修理はしないほうがよい。

10. 職場環境、勤務条件



10-1 職場環境、勤務条件

(1) 就業時間

省庁勤務の場合、就業時間は7:30～14:00で、昼休みはない。残業は基本的にない。

(2) 有給休暇

国内旅行、外国旅行は、JICA専門家の場合、所属先から書面で許可を得た上で、JICAの専門家旅行規定によってとることになる。

(3) 執務室

通常、JICA専門家には個室か相部屋が用意される。机、椅子、電話、書架などの基本的な事務用品は整っている。



専門家の職場(オフィス内部)



専門家の職場(外観)

(4) 通勤事情

外国人労働者やサウジアラビア人は市内を走る公共バスを使う場合もあるが、関係者の場合は車両による通勤がほとんどである。JICA専門家の配属先は、リヤドの場合はコンパウンドから約20km、ジェッダの場合は市中心部から40kmほど離れているため、研修所に勤務するスタッフ、インストラクター、専門家は皆車で通勤している。

11. 出入国手続き



11-1 入国

(1) 空港施設概要

リヤド空港は、国際空港最優秀デザイン賞を受賞しているだけあって、美しさにまず驚かされる。リヤド空港に着陸し飛行機から降りて建物に入ったところは空港の建物の2階で、すぐそばにある階段を降りて1階に行くと入国審査窓口がある。

空港内には免税店などはなく、キオスク程度の店と両替所があり、礼拝の時間以外は営業している。

(2) 入国手続き書類

入国カードの項目のひとつにスポンサー(身元保証人)に関する項目があり、名前と住所を記入しなければならない。

(3) 入国審査

入国審査は係官に旅券と入国カードを提出するだけで、旅行目的などを聞かれることはまずない。家族が一緒の場合は列の前に入れてもらえることもあるので、係官に聞いてみるのもよい。左側の列はサウジアラビアで働く外国の人向けで混雑しており、一番右はサウジアラビアと湾岸諸国の人向けなので、右から2、3番目の列に並ぶとよい。

(4) 税関検査

入国審査が終わると、荷物引き取りのターンテーブルがある。荷物検査は厳し

い場合があり、荷物を開封されチェックされる場合がある。これは他国の関税目的の検査とは違い、あくまで宗教上の理由によるものである。係官が納得するまで見せることが肝要である。お土産の佃煮まで開けられても怒ってはいけない。

ここで酒、ポルノ、ヌード、豚肉、麻薬などの持ち込み禁止品があると、没収されるか、悪ければ拘留され取り調べを受けることになるので、絶対持ち込んではならない。PC内部のデータまで検査される場合もある。また、ビデオテープ、CDROM、DVDは別室で検閲を受けるが、時間がかかるようなら預かり証をもらい、後日空港まで引き取りに行くほうがよい。

外貨持ち込み規制は特にない。また、新品のコンピューターは課税されることもあるので注意が必要である。

(5) 空港内での留意点

空港内にはカートが多数あるので、少量の荷物なら自分で運搬したほうがよい。荷物が多い場合は常駐しているポーターに頼む。ポーターには、空港の外で迎えの車に荷物を載せる時に、台車1台につき10リヤルを支払う。これはチップではなく、正規料金である。

(6) 出迎え

該当情報なし。

(7) 空港からの主な交通手段

空港の外にタクシー(リムジン)がたくさん待機しているので、それを利用する。市内までは約40kmあり、所要時間は30～40分、料金は50～70リヤルである。

(8) その他の留意点

観光ビザは2004年11月現在のところはない。赴任したあとで子女を呼び寄せ場合は、現地でビザの手配を行う必要がある。配偶者、実子、両親のビザは、配属先から外務省宛てにレターを1通出してもらえば、1週間前後で取得できる。ただし、担当者の判断によっては、外務省の査証申請書を添付しなければならない場合もある。また、子女は原則として20歳以下に限られているが、交渉しだいで20歳以上の子女やその配偶者でもビザが取得できる。この場合も担当者の判断による。

家族が現地に到着する際は、空港まで迎えに行くことを勧める。空港の出入口で待機し、なかの警察官に呼ばれたら自分の旅券を呈示する。

11-2 出国

(1) 出国時の概要

リヤド空港の国際線のチェックインは出発時間の2時間前である。空港ターミナルは外国航空会社(1番)、サウジアラビア航空国際線(2番)、サウジアラビア航空国内線(3番)に分かれている。

チェックイン前に荷物のX線検査を受けるが、ここで開封検査されることもあるので、あまり頑丈な梱包はしないほうがよい。

ジェッダの空港には、施設内に土産物店、軽食喫茶がある。パスポートコントロールを抜けると免税店もある。

(2) リコンファーム

国際線は72時間前にリコンファームする。ホテルのフロントに依頼すれば、手続きしてくれる。

(3) チェックイン

通常は出発時間の2時間前に開始されるが、帰国する労働者の荷物が多い南アジア方面への路線、東南アジア路線を使う場合や、ハッジ(巡礼)などの混雑する時期には、3時間前からチェックインした方が無難である。

(4) 空港利用税

空港利用税は50リアルであるが、2000年からチケットイン方式となったため、空港で別途支払う必要はない。

(5) その他の留意点

一般的に長期滞在者は、出国ビザがないと出国できないので必ず確認すること。有効期限(イスラム暦で6カ月または12カ月)に気をつければよい(イスラム暦では1年が約354日なので注意すること)。

動物を日本に連れて帰る場合は、出発前にインターネットで日本の動物検疫所のホームページをよく確認しておくこと。40日前には日本側に届け出る必要があるため、出発2カ月前には準備しなければならない。必要な書類は動物病院が代行して揃えてくれるが、サウジアラビア保健省の保証があるので注意すること。書類の不備があると、日本に着いてから動物検疫所での係留期間が長くなる。

11-3 帰国手続き

(1) 帰国時に必要な事務手続き

当然のことながら電話料金などの清算を必ず済ませること。そのほか、銀行口座の閉鎖やサウジアラビア政府発行のイカーマ(滞在許可証)の返却などをする。長期滞在の場合はイカーマの取得は必須で、サウジアラビア国内では常時携帯が義務づけられている。また、ビザの有効期限にも注意する。

(2) 車の処分

一般の日本人の場合は、車は後任者などに売却することになる。口コミで知人に売る、スーパーマーケットの掲示板に広告を掲示するなどの方法がある。

売り値にこだわらなければ、中古車セリ市がリヤド郊外2カ所(メッカ通りとナシームのKhrais通り)で毎日行われているので、そこに持っていきとよい。2~3年使用した車の場合は、購入価格の2分の1から3分の1程度の値段が目安になる。

(3) 家財道具の処分

多くの場合、家電製品や大きな家具は住宅の備品であるため処分の必要はないが、処分する場合はガレージセールを開くとよい。高く売れることは期待せず、最初から安く設定しておいたほうが売れ残らない。

日本に持ち帰る場合は運送会社に依頼する。日本の自宅に直接送ってもらうこともできる。

リヤドの主な運送会社は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。



- ・Four Winds
- ・Symex
- ・Kanoo Cargo

(4)住宅の明け渡し

契約期間中に住宅を後任者に明け渡す場合は、その旨をオーナーに報告しておけば問題はない。契約期間切れで明け渡す場合は、契約書に記載されたとおり通常2カ月前にその旨を家主側に報告し、最終日に家主に鍵を返却する。

デポジット(保証金)を払っている場合は、契約終了直前に家主が家の内部を検査し、備品の破損などに対する必要経費を差し引いた額が払い戻される。

(5)外貨持ち出し規制

外貨持ち出し規制はない。

12. 治安、 緊急時の心得



生命・財産に直結することでもあり、治安・安全情報に関しては、各自の責任において最新かつ正確な情報を入手してください。

12-1 暴動、クーデターなど

(1)一般事情

サウジアラビアはイスラム教の聖地メッカ、メディナを抱えている国であり、他のイスラム諸国の手本となるべく戒律が厳しく、外国人にとっては生活しにくい国である反面、犯罪などは少なく、治安はよいといわれてきた。しかし、2001年に起きた米国同時多発テロや2003年に始まったイラク戦争を契機に、サウジアラビア国内でも特に外国人をターゲットにしたコンパウンドやオフィスの襲撃、誘拐が多発し、多くの犠牲者が出る事態となった。

将来もテロが発生する可能性は十分にあるので、日ごろからサウジアラビアをとりまく政治情勢や治安動向に目を向け、常に警戒心を持って生活することが大事である。

(2)対処法

緊急事態が発生した時は、日本人会による連絡網によって電話連絡をする。電話が使用できない場合は、日本大使館がFM(周波数88.0MHz、半径20km以内で受信可能)で情報を流すことになっている。

12-2 強盗、盗難

(1)一般的治安状況

近年、強盗、車の盗難、車上荒らしなどが増加しているため、十分に注意する必要がある。これらの背景には、急激な若者層の人口増加によって未就労者が増大し、以前に比べサウジアラビア全体が貧しくなった事実がある、という見方も

ある。

(2)住宅の防犯対策

第一の防犯対策は警備面で信頼できる住宅に住むことであり、住宅選定には細心の注意を払いたい。一戸建てはほとんどが高い壁で囲われているため、犯行が外部に露見しにくいので注意が必要である。また、多くのコンパウンドでは、テロが続いたので、車両チェックを非常に厳しくしている。住宅の全窓ガラスに飛散防止フィルムを張るなどの安全対策もしておくといよい。

(3)市中での防犯対策

女性の一人歩きは犯罪を誘発する可能性があるなので、できるだけ避ける。ただし、女性は夫と行動するのが原則で、夫以外の男性と2人で行動することは道徳的に好ましくないとされている。

(4)注意すべき場所、危険地域

もともとサウジアラビアでは不特定多数の人が一堂に会するような行事や集会が禁止されているため、映画館、劇場などは存在しない(モスクは例外)。特に危険な地域の報告はないが、ダウタウンや貧困層が多く暮らす地域には、必要な時以外は立ち寄らないことが賢明である。

(5)被害時の心得

被害を受けた時や第三者の被害を発見した時は、警察(電話 :999)に電話する前にまず日本大使館に相談すること。警察は公正で対応もよいが、英語が通じにくいので配属先などからアラビア語通訳の応援者を呼ぶといよい。

12-3 火災、風水害、地震

(1)一般的災害発生状況

リヤドでもジェッダでも、毎年11月から1月にかけて数回大雨が降って、道路が冠水することがある。それ以外は災害といえるものはなく、地震の記録もない。

火災については、家庭の電気コンセントから発火して火事になるケースが多い。市販されている電気コンセントは不良品が多く、しっかり固定できないこと、また、さまざまな国から電気製品を輸入しており、コンセントの形状が一定でないため、結果的に延長ケーブルでタコ足配線になってしまうことが原因となっている。現地のほとんどの家は石造りであるが、必ずじゅうたんが敷かれていて、その接着剤と激しい乾燥のため、あっという間に火が広がるので要注意である。

(2)防災対策

土漠で雨が集中的に降ると、ワジ(アラビア語で川、河谷、河床を意味する語)に水が流れ込んで洪水になることがあり、大変に危険である。雨が降りそうな時は、高いところに移動したほうがよい。また、市内の道路には排水溝がないので、大雨が降ると低いところに水が溜まり、車が水没してしまうことがある。リヤドでは家族全員が死亡した例がある。

ジェッダでは、毎年11月から12月、1月にかけて、何度か大雨が降り、街中の

通りが川となり交通がマヒする。したがって、大雨になりそうな時は、早めに仕事を切り上げて帰宅するなどの対応を考えたほうがよい。

火災に関しては、電気のショートを避けるために、コンセントを買う際は複数購入し、プラグを差してみてもしっかり固定できるものだけを使用するのもひとつの方法である。

(3) 被災時の心得

土漠で車がはまり込んでしまうと、脱出するのにかなり手間取る。土漠へは必ず複数の車で行き、スコップやタイヤの下に置く木材、牽引ロープなどを常備すること。また、夏は脱水症状になりやすいので、1人1.5リットルほどの非常用の水を携帯する必要がある。

火災の時は消防車(電話 : 998)を呼ぶ。自宅の場所を正確に伝えられるようにしておくことが大切である。

12-4 緊急連絡先電話番号

- ・日本大使館 : 01-488-1100 (代、リヤド)
- ・日本総領事館 : 02-667-0676 (代、ジェッダ)
- ・警察 : 999、993 (交通警察)
- ・救急 : 997
- ・消防 : 998

13. 社交



13-1 風俗習慣

サウジアラビアにはイスラムの教えに基づいた風俗習慣や考え方が多くある。以下は、そのほんの一例であるが、滞在者としてはできる限りそれを理解し、あらゆる摩擦を生じないように気をつけたいものである。

- ・左手はトイレでの水洗浄に使用するため不浄の手とされており、左手でもの受け渡しをしてはいけない。左ききの人は特に注意する。また、日ごろから食べ物を持つ手も右手だけに習慣づけることが肝要である。
- ・約束とは一種の未来予測であり、神の領分であると考えられている。したがって軽々しく約束する者は疎んじられる。しかし、約束をしたあとに「インシャーアラー(アラーが望めば)」とつけ加えればよいとされており、現地滞在中はその言葉を何度も耳にする。ただし、イスラム教徒ではない者がこの言葉を使うのはよくないと考えるサウジアラビア人も多い。
- ・会釈は神のみに対してするものと考えられ、人に対して深々と頭を下げる行為は悪い印象を与えることがあるので、日本人としては気をつけたい。現地では握手が礼儀である。
- ・相手の持ち物をほめるとその者に災厄がふりかかるという邪視信仰が、一部の年配者に残っている。また、持ち物をほめることは、それを欲しがっている

ことととられることもある。相手の夫人については、会う可能性はほとんどないが、ほめることはもちろん、話題にすることも控えたほうが無難である。

13-2 パーティーでの留意点

サウジアラビア人とかなり親しくなると、ホームパーティーに招待されるようになる。こちらから招待する場合は、礼拝時間(サラール・タイム)にかからないように、昼間の時間を選ぶ。

サラール・タイムは1日に5回あり、1回の礼拝は20～30分間続く。時間は季節によって変動し、地域によっても異なる。礼拝の時間は新聞に毎日掲載される。

13-3 来客時の留意点

サウジアラビア人を招待する場合は、礼拝の時間を考え、相手の都合のよい時間を聞く。サウジアラビア人には欧米人と同様、刺身や生肉を食べる習慣はない。特にサウジアラビア人は、ステーキでもウェルダンを好む人が多い。食事に招く時は相手の嗜好を尊重すべきである。

13-4 訪問時の留意点

手土産は渡す習慣がないので、あまり気にしなくてよい。サウジアラビア人に食事に招かれた場合は、お菓子は先方で必ず用意しているので持参する必要はない。

13-5 禁止されている言動 (タブー)

サウジアラビア人の前でイスラム教を批判するような言動は厳に慎むこと。また、どのような場合でも飲酒、女性、性風俗の話題は慎む。たとえ家族の話でも、相手の夫人、娘については話題にしない。

13-6 日本人会

リヤドにはリヤド日本人会があり、事務局は駐在企業が持ち回りで担当している。2009年4月現在、会員数は家族を含めて約200人で、入会金は100リヤルである。ジェッダにもジェッダ日本人会(事務局...電話/FAX :02-664-3018、URL : <http://www.geocities.jp/jeddahnihonjinkai>、E-mail : jeddahnihonjinkai@yahoo.co.jp)、2004年8月現在、会員数は家族を含めて約130人、入会金は150リヤルである。

日本人会のイベントや活動として、日本人祭りや新年会、運動会などがあり、サークル活動としてもテニス、釣り、ゴルフなどを行っている。

13-7 JICA帰国研修員同窓会

該当情報なし。

13-8 現地の人々との交流

該当情報なし。

14. 教育



14-1 教育事情

(1) 一般事情

学校制度は6・3・3制で、義務教育はないがサウジアラビア人は無償で教育を受けることができる。

小学校から男女別学で、男性講師しかいない大学では、女子学生の授業はテレビモニターで行っている。女子の比率は全体では44%、大学では46%である。

就学時間は7:15～14:00であり、途中、正午の礼拝がある。高校以上はスクールバスがなく、男子高校生は自動車通学をしている。女子高校生、女子大学生は父親が車で送迎しなければならない。

明確な統計資料はないが、全国的に退学や留年が多いため、入学の年齢制限を引き上げるなどの措置もとられている。

前期は9月中旬～1月中旬、前期試験と休暇ののち、後期が2月中旬～7月上旬、そして夏期休暇となる。また、ラマダン(断食)月には就学時間が10:00～15:00に短縮され、断食月後半は2週間の休暇となり、ハッジ(巡礼)月には2週間の休暇がある。

日本人子弟は、日本人学校またはインターナショナルスクールのどちらかに通っている。

(2) 日本人学校

リヤド日本人学校は1985年に承認され、同年9月1日に正式に開校した。ジェッダ日本人学校は1975年10月に開設されている(詳細はPart3イエローページを参照)。

Yellow Page

- ・リヤド日本人学校
- ・ジェッダ日本人学校

(3) 現地校、外国人学校

リヤドにはアメリカ系、イギリス系、フランス系などのインターナショナルスクールが多数あるが、イギリス系の学校は英語の試験が難しく、ESL(English as a Second Language)クラスもないことから、入学は困難である。ここでは次の2校を紹介する。

ジェッダの外国人学校は、ガイドブック『Jeddah Today』に各種学校の連絡先が掲載されている。

Yellow Page

< 外国人学校 >

- ・American International School-Riyadh (AIS-R)
- ・Multinational Section, Saudi Arabian International School-Riyadh
- ・American International School of Jeddah

(4) 幼稚園

未就学の子供たちが遊ぶ場であるプレイグループなどは多数あるが、近くの地元幼稚園に入園できれば費用は安い。地元の幼稚園では英語で授業が行われ、年長になるとアラビア語、フランス語の授業が加わることがある。日本人子弟の入学例もある。

インターナショナルスクールにも付属の幼稚園があるが、授業料は高い(AIS-Rは年間120万円、Multinational Sectionは年間48万円)。ただし、将来インターナショナルスクールの小学校に入学させたい場合は、付属の幼稚園に入れるほうがよい。

14-2 教育関係施設

(1) 図書館など

公立図書館はあるが、日本人児童の利用に適する図書館はない。日本人学校には帰国した生徒からの寄贈図書が多数ある。

15. 家庭の使用人



15-1 一般事情

使用人は外国人労働者が多く、運転手にはインド人、パキスタン人、家政婦/夫にはフィリピン人、スリランカ人、インドネシア人が多い。日本企業のなかには業務上、自ら車を運転することを禁止しているところもあるため、運転手を雇用している人もいるが、多くの場合、日本人自らが運転していることが多い。家政婦/夫を雇っている日本人も多くはないが、コンパウンドのなかでは多くの家政婦/夫が働いており、比較的容易に探すことができる。

15-2 運転手

(1) 雇用

現地の生活には車が不可欠である。運転ができない人は運転手を雇うことになるが、JICA専門家などは外国人のスポンサー(身元保証人)にはなれないため、レンタカー会社と契約して、運転手のみを派遣してもらう。派遣料は1か月2500リヤルくらいである。

知人の紹介で外国人運転手と個別契約をしていたケースもあるが、外国人の不法滞在就労が大きな問題となっている時にトラブルに巻き込まれないためにも、また、事故を起こした時のためにも、雇い主との関係があいまいな雇用は避けるべきである。配属先の政府諸機関から通勤時の運転手の派遣を受ける例もあるので、交渉してみるとよい。

(2) 日常管理

運転手はレンタカー会社や配属先で教育を受けており、不正や品行が悪いという問題は少ない。

(3)教育指導

近年、リヤドでは車の数は増加の一途にあり、事故も多発している。街中に多く走るタクシー、またはサウジアラビア人の運転マナーは決してよいとはいえない。もらい事故に遭わないように、安全には十分に留意して運転するように運転手を指導することが肝要である。

(4)その他の留意点

レンタカー会社と契約の際は、まず言葉のわかる運転手を要求することが重要である。レンタカー会社から派遣される運転手はインド人、パキスタン人などが多いが、中規模以上のレンタカー会社であれば、運転手はおおむね英語を理解し、雇い主との意思疎通も問題はない。また現地に長く生活している人も多く、アラビア語もある程度わかるので便利である。専門家所属先機関から派遣される運転手はサウジアラビア人であった例が多い。

イスラム教徒は1日5回の礼拝があるので、仕事に差し支えない程度に礼拝の時間を与える配慮が必要である。

15-3 家政婦/夫

(1)仕事の種類と人数

大使館員は夜間のパーティーなどが多いため、住み込みの使用人に子供の世話を頼んでいる例も多い。JICA専門家などは運転手の場合と同じで、外国人を雇用するスポンサー(身元保証人)にはなれないので、必要な時のみ、斡旋会社から人を派遣してもらう。数時間の子供の世話から長期休暇中の植木の手入れなどまで、期間、目的は幅広い。コンパウンドに依頼すれば斡旋会社に連絡をしてくれる。また、コンパウンド、マンション内の知人などに、子供の世話や、数日以上家を空ける際のペット、植物の世話などを頼んでいるケースも多い。また、屋内の清掃は、コンパウンドや、マンションなどとの個別の約束により、定期的な清掃サービスを利用している例が多い。

(2)雇用

コンパウンドなどを仲介して、使用人を決まった時間・期間だけ雇う、またはコンパウンド、マンションなどのスタッフにそれらの用事を依頼する場合は、個別の契約は不要である。また、そのようなサービスのないコンパウンドなどの集合住宅についても、そこで働くスタッフに、プライベートな口約束として小遣い程度の報酬で部屋を掃除してもらったり、車を洗ってもらったりすることはできる。コンパウンドでの家政婦/夫の手当の相場は1時間につき20リヤルである。

ただし、コンパウンドによっては、スタッフが家政婦/夫のような仕事することを禁止しているところもあるので、問題が起きないように事前に確認する必要がある。

知人の紹介などによる家政婦/夫の住み込み契約は、運転手の雇用と同様、JICA専門家などではできないものと理解したほうがよい。

(3) 日常管理

コンパウンド、マンションなどで清掃、運搬、メンテナンス技術者などとして働くスタッフはパキスタン、バングラデシュ人が多い。スタッフはきちんと教育を受けており、居住者に対しても概して従順である。しかし、心づけを期待するせいか、時にサービス過剰になる人や口数が増える人もいるので、やはり、一線を画すことを忘れてはならない。

15-4 庭師、ガードマン

日本人が居住するコンパウンドなどの多くは、ゲートを設けて24時間体制で警備しており、出入りする人や車をチェックしている。したがって、個人でガードマンを雇う必要はない。

コンパウンドなどの集合住宅に住めば、警備は十分に保証され、住宅周辺の清掃、庭の芝の手入れも依頼できる。現在のサウジアラビア、特にリヤドに限っていえば、あえて一戸建てに住み、警備員や庭師を雇うことは現実的ではない。

16. メディア



16-1 新聞、雑誌

(1) 現地発行の日刊紙

英字紙は「Arab News」「Saudi Gazette」の2紙がある。アラビア語紙は「Jazeera」「Al-Riyadh」など多数ある。いずれも国際ニュースが中心で国内情勢についてはわかりにくい。コンパウンドによっては新聞配達サービスがある。

(2) 日本の日刊紙

OCSサービスをサイメックス(電話 :01-462-6725、FAX :01-462-3719)が代行している。サウジアラビア政府の検閲が厳しく、数日から10日遅れで配達されることもある。リヤドの「東京レストラン」では日本の新聞と共同通信ファクスをほぼ即日で読むことができる。

(3) 欧米紙 / 誌

欧米紙は「Herald Tribune」「Wall Street Journal」「Le Monde」などの主要新聞が数日遅れでスーパーマーケットなどで販売されている。外国アラビア語紙は「Assharq Alawsat」「Al-Ahlam」などが販売されている。

(4) 日本の雑誌、書籍

現地には日本の出版物が購入できる書店はなく、日本の新聞、雑誌を購読する場合は、たとえばサイメックスを通じて取り寄せることになる。あるいは週刊・月刊であれば、日本の家族や友人に郵送してもらう方法もある。郵便は開封されるので、送る中身には注意が必要である。

16-2 ラジオ

(1) ラジオ放送局

英語で聴くことができるのはFM局のRadio Riyadh(周波数97.7MHz)であるが、時間帯によってフランス語、アラビア語の番組も流れる。ラジオは市内の電気店で日本製品が入手できる。

(2) NHKワールド・ラジオ日本 (ラジオジャパン)

ラジオジャパンの放送は、3月末と10月末、周波数が変動するため、以下のホームページアドレスで確認する必要がある。

< NHKワールド・ラジオ日本問い合わせ先 >

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から : +81-3-3465-1111(平日 / 日本時間10:00 ~ 19:00)

日本国内から : 0570-066066 (NHK視聴者コールセンター / 24時間受付)

E-mail : nhkworld@nhk.jp

< 周波数表、番組表の入手 >

URL : http://www.nhk.or.jp/nhkworld/japanese/radioguide_j.html

(周波数表、番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号260

(日本語放送の周波数表・番組表FAX サービス)

郵送 : 上記NHK国際放送局企画編成部に請求する。(無料)

(3) 聴取可能なその他の外国放送

BBCワールドサービスは24時間受信できる。こちらも周波数は季節により変動する。ほかにはVoice of Americaも受信できる。

16-3 テレビ

(1) 地上波放送局

サウジアラビア国営放送局は2チャンネルあり、第1チャンネルはアラビア語、第2チャンネルは英語で放送しており、ニュースだけはフランス語の放送もある。すべてカラーで夕方から夜まで放送しており、日本のアニメやアメリカの刑事ドラマなども放送され、楽しめる。ただし、礼拝時間になると番組は中断され、コーランの朗読が流される。サウジアラビアには民間放送局はない。

(2) 衛星放送、ケーブルテレビ

海外からの衛星放送はコンパウンドやホテルでCNN、BBCなどのニュース番組、ESPNといったスポーツ番組、Star TVなどのバラエティ、映画チャンネル、そのほか中近東諸国のチャンネルが視聴できる。ただしコンパウンドやホテルによって受診可能なチャンネル数に違いがある。

日本人の住むコンパウンドやアパートメントのほとんどでは、家主側が手続き

を肩代わりしてくれており、NHKワールドまたはNHKワールド・プレミアムが視聴できる。

< NHKワールドTV問い合わせ先 >

NHK国際放送局国際編成部

所在地 : 〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1

電話 : 海外から : +81-3-3465-1111 (平日 / 日本時間10:00 ~ 19:00)

日本国内から : 0570-066066 (NHK視聴者コールセンター / 24時間受付)

E-mail : nhkworld@nhk.jp

< 番組表の入手 >

URL : <http://www.nhk.or.jp/nhkworld/> (週間番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号258 (週間番組表FAXサービス)

< NHKワールド・プレミアム問い合わせ先 >

(株)NHK情報ネットワーク「カスタマーセンター」

所在地 : 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-13

電話 : +81-3-5458-6601

E-mail : premium@nhk-jn.co.jp

< 番組表の入手 >

URL : http://www.nhk-jn.co.jp/wp/ind_day1_a.htm (週間番組表確認)

FAX : +81-3-5454-0888 情報番号259 (週間番組表FAXサービス)

(3) テレビ受信

テレビ信号はPAL方式であり、テレビとビデオデッキがマルチ方式でなければ、日本のNTSC 3.58方式のビデオは見られない。現地で市販されているテレビの多くはPAL、NTSC 3.58/4.43、MESECAMに対応している。家具付き住宅にはテレビも備えられている。

17. スポーツ、 趣味、 語学学習



17-1 スポーツ

(1) ゴルフ

リヤドにはゴルフ場が2カ所ある。そのうちリヤドの南西100kmに位置するDirab Golf Club (ディラブ・ゴルフクラブ) は、整備された芝の18ホールのコースで、日本人の利用客が多い。また、リヤドの北にあるリヤド・グリーンクラブは土漠ゴルフ場だけであったが、2004年グリーンの18ホールのコースを新設した。

(2) テニス、フィットネス

日本人の多くはコンパウンドに住んでおり、ほとんどのコンパウンドがテニスコート、プール、フィットネス施設を備えている。そのため、コンパウンド以外の施設を利用することはまれである。

(3) その他のスポーツ



紅海にはスキューバダイビングができる魅力的なスポットが多い。ジェッダのタハリヤやダニューブ周辺にダイバーズショップが数件あって用品が揃う。Blue Reef Divers (詳細はPart3イエローページを参照)では日本人のダイビング・インストラクターを紹介してくれる。

17-2 趣味

該当情報なし。

17-3 語学学習

(1) 語学学習施設

リヤドでは、英語学習機関のBritish CouncilとELSが有名である。アラビア語は、King Saud Universityが外国人向けに無料のコースを提供している。また、World Assembly of Muslim Youth (WAMY)の提供するアラビア語クラスも日本人利用者が多い。

ジェッダにも各種語学学校があり、大きなところではBerlitz (電話 : 02-652-0097)、British Council (電話 : 02-657-6200)、ELS (電話 : 02-637-7729)が有名であるが、これらの語学学校に日本人が通っているという話はあまり聞かない。それよりも、家庭教師による学習が一般的なようである。

日本人が参加できる成人向け語学学校は次のとおりである。



- ・British Council
- ・ELS
- ・World Assembly of Muslim Youth (WAMY)
- ・King Saud University

(2) 家庭教師

駐在員の夫人などは、同じコンパウンドに住むネイティブに英会話教室などを開いてもらったり、ネイティブがプライベートに開いた教室に参加したりしている。また、サウジアラビアにはさまざまな国から、さまざまな人たちが集まっているので、プライベートに家庭教師を探すことは、さほど困難でない。

18. 観光



18-1 地方旅行の留意点

地方の警察官はアラビア語しか話せないことが多いので、特に地方に自動車旅行する場合は、単独行動を避けるか、簡単なアラビア語を覚えておくなどの対策を講じたほうがよい。また、地方では、むやみに写真を撮っていると周辺住民から警察に通報されることがあるので、撮影対象などには注意が必要である。

サウジアラビアは地方都市でも治安がよく、ホテル事情もよい。交通手段は自動車か飛行機となる。車の場合はドライブイン的な施設が少なく、目的地に着く

までの食事と十分な水を持参する必要がある。さらに、ガソリンスタンドを見つけたら、ガソリンを必ず満タンにしておくことと、トイレを借りておくことを勧める。

18-2 主要観光地・保養地

一般にサウジは砂漠の国で、観光的価値の高いものは特になくとも思われがちだが、観光資源はたくさん存在する。機会があればぜひ訪れるとよい。

<リヤド博物館 (National Museum) >

サウジアラビアの遺跡や歴史に関する展示などが興味深い。同じ敷地内にはアブドル・アジズ国王の住居であったムラバパレスが隣接している。

開館時間は日曜日から木曜日が9:00～12:00、16:30～21:00で、金曜日は16:30～21:00である。曜日、時間帯によって男性のみの入館、女性のみの入館が決められている。詳細は電話 :01-403-9961まで。

<ディラ・スーク >

リヤドの旧中心地、Al-Adl地区にある、近代アラビア風市場。金・銀製品をはじめ、アンティーク、じゅうたん、民芸品などを扱っている。アブドル・アジズ初代国王が奪還したマスマク城や、処刑広場などもこの周辺にある。金製品のグラムあたりの単価は市内のスークではここが一番安いといわれており、欧米人の買い物客を多く見かける。

<バトハ・スーク (Batha Souk) >

アラビア語の発音では「バタ」に近いが、日本人の間では「バトハ」の名称で通っている。旧空港通りの東、ディラ・スークと相対している雑多な市場。電気製品、衣料品、スポーツ用品、車のパーツ、日用雑貨品などの店が多く軒を連ねていて、価格もほかのショッピングエリアに比べて割安である。

中心部にあるManila Plaza(マニラ・プラザ)の最上階にはFood Court(フードコート)があり、鉄板焼チャーハンとジンギスカンのセットなどが食べられる。

なお、このスーク周辺は夜の車の渋滞が激しく、駐車スペースも少ないため、タクシーの利用を勧める。

<ディライヤ遺跡 (Dir' iyah) >

リヤド市の北西約14kmにある、約200年前に栄えたオアシス都市の遺跡。現在は教育省によってサウード王家発祥の地の遺跡として保存されている。入場は無料。現在修復中で見学不可。

<赤い砂漠 (Red Desert) >

リヤド市外、西方約70kmにある風紋のある砂漠。週末の夕方にはピクニックを楽しむサウジアラビア人の姿が見られる。ほかの地域の砂漠よりも酸化鉄を多く含んでいるため、赤く見える。

<カララ湖 (Lake Karrarah) >

リヤドからRoute 40を西方に約70km行ったあたり(Jct.6とJct.7の間)を左手に入ると、赤い砂漠地帯が広がる。秋や春先の雨が続いたあとに訪れると、

水が溜まって湖のようになる。水中にはカブトエビの姿も見られる。

<エッジ・オブ・ザ・ワールド (Edge of the World) >

リヤドから北西に約90km、トゥワイク・エスカープメント (Tuwayq Escarpment) の断崖にあるビューポイントで、西側に広大な平原を望める。

<グラフィティ・ロック (Graffiti Rock) >

リヤドからRoute 40を西方に約110km行ったあたりに、紀元前3世紀から1世紀にかけて生活していた人間が描いた動物、植物、祭礼の様子が、小高い岩山に記されている。

<ジェッダ (Jeddah) >

歴史が古く、商業活動も盛んな、活気がある都市である。紅海に面しており、マリンスポーツが楽しめる。週末を利用したダイビングツアーも催されている。また、旧イギリス総領事館や「アラブの伝説によるイブの墓」など、名所旧跡も多い。

主なホテルとしてはRed Sea Palace Hotel (電話 : 02-642-8555)、Sheraton Hotel (電話 : 02-699-2212)、Al Bilad Movenbik Hotel (電話 : 02-694-4777)、Intercontinental Hotel (電話 : 02-661-1800)、Hyatt Regency (電話 : 02-652-1234) などがある。

<マダーイン・サーレ (Madain Saleh) >

ヨルダンにあるペトラ遺跡を造ったナバタイ人の一族が南下して、サウジアラビア北部に同じ様式の住居や神殿を造った。規模は小さく風化も激しいが、往時の面影がしのばれる。マディーナ (Madinah) とハイール (Hail) からの2つの旅行ルートがある。

宿泊はマディーナ市にあるSheraton Hotelになるので、8時間ほどかけてバスで日帰りする。途中のヒジャーズ鉄道跡は歴史的価値がある。マディーナでは、非イスラム教徒はホテルから外出できないので要注意である。問い合わせは、旅行代理店かSheraton Riyadh Hotel (電話 : 01-454-3300) にすればよい。

ただし最近、現地にMadain Saleh Hotel (マダイン・サーレ・ホテル、通常パッケージで訪れるところなので宿泊の予約は旅行代理店に任せる) がオープンし、現地で宿泊できるようになった。

<ターイフ (Taif) >

サウジアラビア西部のターイフは高地で涼しいため、夏になるとサウジアラビアの大臣クラスは全員ターイフに移動してしまうと聞く。緑も多く、サウジアラビア人にとって気軽な避暑地になっている。

<アブハ (Abha) >

3000m級の山岳部にあるアブハは、国内随一の観光地である。多くの国立公園があり、さまざまな生態系が観察できる。

旅行代理店でツアーの手配ができるが、宿泊は山頂に近いIntercontinental Hotel (電話 : 07-224-7777) か、麓にあるHotel Al Bouhaira (ホテル・ボハイラ、

電話 :07-224-6458)が設備は整っている。主な見どころは、国立公園、ハンギングビレッジ、オスマントルコ軍の要塞跡と墓地、民族博物館などである。夏の避暑として行くのもよいが、4月ごろはあたり一面が春の花で覆われ、ことのほか美しい。

<ホーフ (Hofuf) >

ホーフ自体は小さな地方都市であるが、市内から少し離れたところにあるガラ山(Mt. Gara)という巨大な岩山が興味深い。縦に幾筋もの亀裂が走り、岩山の内部を迷路のように散策できる。また、近くでは素焼きの壺などを売っている。

<ジュベイル工業地帯 (Jubail) >

観光地とはいえないが、石油関連工場の見学ツアーがある。宿泊はIntercontinentalHotel(電話 :03-341-7000)で、ホテルのプライベートビーチでアラビア湾の海水浴を楽しむことができる。

18-3 旅行代理店

現地は外国人労働者、巡礼客などの往来が激しいため、旅行代理店の数は大変多く、発券業務を主に行っている。また、コンパウンドの多くは、敷地内に旅行代理店の出張所を構えていて居住者がよく利用している。日本人がよく利用している代理店は次のとおりである(詳細はPart3イエローページを参照)。

 Yellow Page

[リヤド]

- ・Al-Mousin Travel
- ・Kanoo Travel Agency
- ・STTB

[ジェッダ]

- ・Kanoo Travel Agency
- ・STTB

 Yellow Page

リヤド市内には、欧米とアジアの主要航空会社の代理店がほとんどすべて揃っている。Part3イエローページに載せたリストは、新聞のインフォメーションガイド欄に掲載されているものであるが、これ以外にも旅行代理店でフライトの予約と発券が可能である。

19. 私財の輸送、引き取り、購入



 Yellow Page

19-1 家財道具

(1) 輸送会社

リヤド、ジェッダ、アルコバールに、輸送会社サイメックス(東京本社、電話 :03-5283-3671)の現地事務所があり、業務を行っている。

また、日本郵船もジェッダに支店を置いている。サイメックス、日本郵船の現地の連絡先はPart3イエローページを参照。

(2) 輸入手続き

禁制品以外の輸入手続きは比較的簡単である。税関の手続きにはアラビア語が不可欠であり、着荷通告書が来ないこともあるので、輸送会社に一切を任せたいほうがよい。輸送に要する期間は、航空貨物で2週間、船便で2カ月くらいである。

(3) 輸入貨物の受け取り港

通常はリヤド空港である。到着後の検閲にかなりの日数(1~3カ月)がかかる。

19-2 自動車

(1) 一般状況

日本車を含め世界各国の車が出回っており、関税も17%しかかからないので、日本から輸送するメリットはない。

(2) 輸入手続き

該当情報なし。

(3) 現地での購入

プライベートの車は必要に応じて専門家が各自で手配、購入している。なお、前任から譲り受ける、あるいは後任に引き継ぐ場合は、お金のやりとりの前に、必要な書類がすべて揃っているかどうかを必ず確認する。特に車両所有権証ともいべき「イステイマーラ」が車両とともにあるかを必ず確かめること。

購入する場合は、ディーラーに購入する旨のレターを出すだけで、車両登録、プレート取得までやってくれる。取得までの期間は約1週間である。現地にはローンの制度はなく、支払いはすべて現金一括前払いである。

リヤド、ジェッダの主なディーラーは以下のとおりである。リヤドでは、RingRoad Exit13の東側にほとんどのカーディーラーが集まっている。



【リヤド】

・ABDUL LATIF JAMEEL

【ジェッダ】

・ABDUL LATIF JAMEEL

・Alhamrani United Co.

・ABDULLAH HASHIM COMPANY LTD. (Honda)

・ALESAY MOTORS

(4) 自動車登録

前項を参照。

(5) 免許証取得

車の免許取得には、イカーマ(サウジアラビア政府発行の滞在許可証)、旅券のコピー、日本の運転免許証のコピーと翻訳証明(日本大使館に依頼 : 有料)、

配属先のスポンサーレター(身元保証人の保証書)、顔写真3枚が必要である。病院で視力・血液検査を受け、その結果を上記書類に添えて市内の免許センターへ行き申請すれば、翌日には5年間有効の免許が取得できる。費用は翻訳、検査、交付料で約3000円である。免許の有効期間はイスラム暦の5年なので西暦より55日短いことに注意する。

(6) 保険、税金

税金はない。自動車保険には必ず加入すること。主な保険会社は次のとおりである。



- ・東京海上日動火災保険
- ・三井住友海上火災保険 (ACE)
- ・Ordan Insurance

20. 地方都市



該当情報なし。

Part 3 イエローページ

特に記載のない限り、JICA事務所のあるリヤドの情報を中心に掲載しています。

1. JICA 事務所

所在地	Economic Section, Annex of Japanese Embassy Block No.55, Amer Ibn Aws Street, Al-Raed District, Riyadh, Saudi Arabia
郵便宛先	P.O. Box 90552, Rivadh 11623, Saudi Arabia
TEL/FAX	TEL: 01-488-2212, 482-5661 FAX: 01-488-2612
URL/E-mail	URL: http://www.jica.go.jp/saudiarabia/index.html , http://www.jicasa.com/ E-mail: jicasa@jica.go.jp

2. 緊急連絡先電話番号

日本大使館	TEL: 01-488-1100 (代、リヤド)
日本総領事	TEL: 02-667-0676 (代、ジェッダ)
警察	TEL: 999, 993 (交通警察)
消防	TEL: 997
救急	TEL: 998

3. ホテル

[リヤド]

<5つ星ホテル>

・Intercontinental Hotel (インターコンチネンタル・ホテル)	King Fahd Rd. と Al Ma'ather St. の交差点 TEL: 01-465-5000 FAX: 01-465-7833 URL: http://www.ichotelsgroup.com/h/d/ic/1/en/hd/ruhha E-mail: riyadh@interconti.com 料金: シングル1泊506リヤル + 15% (サービス料金・税金) 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express 内務省の近く。セキュリティ面では信頼できるが徒歩圏内の利便性は低い。
・Four Seasons Hotel (フォーシーズンズ・ホテル)	King Fahd Rd. と Oruba Rd. の交差点 TEL: 01-211-5000 FAX: 01-211-5001 URL: http://www.fourseasons.com/jp/riyadh/summary/index.html (日本語) 料金: シングル1泊696リヤル + 15% (サービス料金・税金) 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express, JCB キングダムセンター内の最新のホテル。各室に高速インターネットサービスがある。キングダムモールに隣接している。
・Al-Faisaliah Hotel (アルファイサリア・ホテル)	King Fahd Rd. TEL: 01-273-2000 FAX: 01-273-2001 URL: http://www.alfaisaliahhotel.com/ E-mail: alfaisaliah@rosewoodhotels.com 料金: シングル1泊639リヤル + 15% (サービス料金・税金)、朝食込み 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express, JCB 市街中心部に位置し、利便性が高い。Rosewoodグループ。隣接するファイサリアモールにはフードコートもあり便利。
・Radisson SAS Hotel (ラディソンSASホテル)	King Abdulaziz St. (Old Airport Rd.) 沿い TEL: 01-479-1234 FAX: 01-477-5373 URL: http://sas.radisson.com/reservation/resEntrance.do?extra=middleeast&city=Riyadh 料金: シングル1泊432リヤル + 15% (サービス料金・税金) 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express 旧 Hyatt Regency。官庁街に近い。鉄板焼きレストラン「將軍」がある。
・Sheraton Riyadh Hotel & Towers (シェラトン・リヤド・ホテル&タワーズ)	King Fahd Rd. と Prince Abdullah St. の交差点。 TEL: 01-454-3300 FAX: 01-454-1889 URL: http://www.starwood.com/sheraton/search/hotel_detail.html?propertyID=225

E-mail: GM_Riyadh@sheraton.com.sa
 料金: シングル1泊403リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 JICA 事務所から車で約 5 分の至近。

・Marriott Riyadh Hotel (マリオット・リヤド・ホテル)

Makkah Rd. 沿い
 TEL: 01-477-9300
 FAX: 01-477-9089
 URL: <http://marriott.com/property/propertyPage/ruhsa>
 料金: シングル1泊431リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express

< 4 つ星ホテル >

・Hotel Al-Khozama (ホテル・アル・コザマ)

Olaya St., Faisakiyah ショッピングセンターの隣
 TEL: 01-465-4650
 FAX: 01-465-8576
 URL: <http://www.al-khozama.com/>
 E-mail: alkhozama@rosewoodhotels.com
 料金: シングル1泊368リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 市街中心部に位置し、利便性が高い。Rosewood グループ。隣接するファイサリアモールにはフードコートもあり便利。また家具付きアパートメントもあるので、数カ月間の滞在には便利。

・Holiday Inn Olaya (ホリデイ・イン・オラヤ)

Olaya St. と New Makkah Rd. の交差点近く。
 TEL: 01-461-2000
 FAX: 01-461-2595
 URL: <http://www.ichotelsgroup.com/h/d/hi/1/en/hd/ruhol>
 E-mail: olaya@holidayinn-sa.com
 料金: シングル1泊397リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 2000 年秋にオープン。市の中心部に位置し、コンピューターズークに近接する。

・Riyadh Palace Hotel (リヤド・パレス・ホテル)

TEL: 01-405-4444
 FAX: 01-405-3725
 URL: <http://www.riyadhpalacehotel.com/>
 E-mail: rph@riyadhpalacehotel.com
 料金: シングル1泊375リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 官庁街に近い。

[ジェッダ]

< 5 つ星ホテル >

・Intercontinental Jeddah Hotel (インターコンチネンタル・ジェッダ・ホテル)

Corniche St. 沿い
 TEL: 02-661-1800
 FAX: 02-661-1145
 E-mail: Jeddah@interconti.com
 料金: シングル1泊650リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 紅海沿いにある。海上噴水がすぐ目の前。

・Jeddah Hilton (ジェッダ・ヒルトン)

Corniche St. 沿い
 TEL: 02-659-0000
 FAX: 02-659-1111
 URL: <http://www.hilton.com>
 料金: シングル1泊800リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 紅海沿いにある。

・Sheraton Jeddah Hotel (シェラトン・ジェッダ・ホテル)

Corniche St. 沿い
 TEL: 02-699-2212

FAX: 02-699-2660
 URL: <http://www.sheraton.com>
 料金: シングル1泊550リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express
 紅海沿いにある。

・Marriott Jeddah Hotel (マリオット・ジェッダ・ホテル)

Palestine St. 沿い
 TEL: 02-671-4000
 FAX: 02-617-6943
 料金: シングル1泊300リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express

・Jeddah Meridien Hotel (ジェッダ・メリディアン・ホテル)

Madinah St. 沿い
 TEL: 02-663-3333
 FAX: 02-663-2333
 E-mail: reservations@meridien-jed.com.sa
 料金: シングル1泊550リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express

<4つ星ホテル>

・Radisson SAS Jeddah (ラディソンSASジェッダ)

Medinah St.
 TEL: 02-652-1234
 FAX: 02-651-3594
 料金: シングル1泊500リヤル + 15% (サービス料金・税金)
 使用できるクレジットカード: VISA, Diners, MasterCard, American Express

4.住宅

[リヤド]

・Al-Hamra Oasis Village Compound (アルハムラノコンパウンド)

TEL: 01-405-4444
 FAX: 01-405-3725
 URL: <http://www.ahamra.com.sa/>
 Rind Rd. Exit8 に面するリヤドで最も新しいコンパウンドのひとつ。アパートメントタイプもある。British School が隣接する。この Pre-School は外部からの入学も多い。

・Cordoba Oasis Village Compound (コルドバノコンパウンド)

TEL: 01-248-3471
 FAX: 01-248-3476
 URL: <http://www.cordoba.com.sa/>
 E-mail: admin@cordoba.com.sa

・Arizona Golf Resort (アリゾナノコンパウンド)

TEL: 01-405-4444
 FAX: 01-405-3725
 URL: <http://www.agr.com.sa/>
 E-mail: management@agr.com.sa
 ゴルフのショートコースや野球場がある。

・Eid Compound (イードノコンパウンド)

TEL: 01-248-3366

・Al-Waha Estate (アルワハノコンパウンド)

TEL: 01-488-7611
 日本大使館がある外交団地区に近い。

・Al-Faisaliah Residences (アパートメント)

TEL: 01-273-2800
 FAX: 01-273-2001
 ファイサリアホテルが併設するアパートメント。ショッピングモールが隣接し、利便性が高い。

・Al-Khozama Center (アパートメント)

TEL: 01-464-1400
 アルコザマホテルが併設するアパートメント。ファイサリアモールが隣接する。

[ジェッダ]

・Arabian Homes (Sierra Village) (アラビアン・ホームズノコンパウンド)

TEL: 02-662-4000

URL : <http://www.arabian-homes.com/>

・Mura Bustan Compound(ムラ・ブスタン/コンパウンド)

TEL : 02-691-0041

FAX : 02-682-6646 / 691-7004

URL : <http://www.mura-bustan.com>

E-mail : info@mura-bustan.com.sa

5. 飲食店

[リヤド]

< 日本料理 >

・東京レストラン

Orouba St.

TEL : 01-464-5672

リヤドで唯一日本人シェフがいるレストラン。寿司、鉄板焼きをはじめ、リヤド市内で最も日本料理のメニューが豊富である。

・将軍

Radisson SAS Hotel 4F

TEL : 01-479-1234

鉄板焼きのメニューが中心。

・Furusato

Tahlia St.

TEL : 01-465-7648

寿司バーがある。

< アラビア料理 >

・Najd Village

Takhassusi St.

TEL : 01-464-6530

リヤドを中心としたサウジアラビア中部地方(Najd)の郷土料理の店。室内のインテリアも民芸風にまとめられ、雰囲気がいよい。

・Shaabiyah

Olaya St.とOruba Rd.交差点、SAMAの隣

TEL : 01-465-8581

サウジアラビア料理専門店。

・Bourj Al-Hamam

Nasriya St., King Faisal Specialists Hospitalの向かい

TEL : 01-465-7686

レバノン料理などを扱う店。

・Al-Nakheel

Al-Khozama Center 7F

TEL : 01-464-1400

モロッコ料理などのbuffetが中心。

・Assaraya

Thalateen St.のGazzetの近く

TEL : 01-464-9336

緑色のひさしが目印。トルコ料理の店。欧米人の客も多く、週末の夕食時は込み合う。

< 韓国料理 >

・Korean Palace

King Fahd Rd.

TEL : 01-464-5752

和食と中国料理もある。日本人には10%オフのサービスあり。

< タイ・東南アジア料理 >

・Villa

Oruba Rd.のEve Hospitalの近く

TEL : 01-482-2749

メニューが豊富で値段も手ごろだが、週末の夜は込み合い、注文してから待たされることが多い。

・Sheefa

Exit 8をダンマン方面へ約6km。ガソリンスタンドの隣

TEL : 01-278-8594

フィリピン・タイ料理。アルハムラ・コンパウンドから近い。

< フランス料理 >

・Globe

ファイサリアタワー最上階

TEL:01-454-8866

200m近くの高さからリヤド全体を見渡せる眺めのよいレストラン。ただし最低 100 リヤル分オーダーする必要がある。予算は 1 人 300 リヤル程度必要。

・Dolphin

Olava St.とPrince Abdullah Rd.の交差点

TEL:01-454-8866

上品な雰囲気のレストランとアラブ料理の店。

・Can

Tahlia St.

TEL:01-465-8007

リヤド市内でも随一の高級店。予算は 1 人 150 リヤル程度必要。

< イタリア料理 >

・Roma

Akariya Shopping Center前入る

TEL:01-464-1133

老舗の高級店。

・Pizza Roma

Abdullah Bin Hamdan Rd.前入る

TEL:01-462-9032

Roma の姉妹店で、家族連れでも入れるカジュアルな雰囲気の店。石釜で焼いた本格的なピザが人気である。

・Olivio's

Radisson SAS Hotel 4F

TEL:01-479-1234

高級店。予算は 1 人 150 リヤル程度。

・Da Pino

Al-Khozama Center 2F

TEL:01-464-1400

パスタ類が豊富で、女性だけの食事可。

< インド・パキスタン料理 >

・Raj

Tahlia St.とTakhassusi St.の交差点近く

TEL:01-461-0814, 01-478-3377 (Delivery)

交差点から少し奥まったところにある。インド料理を高級フランス料理風にアレンジしてある。

・Marhaba

コンピュータースクの近く

TEL:01-462-2070

値段が手ごろで、家族連れも可。

・Sani

Olava St.のNew Akariyah向かいにあるSaudi Hollanndi Bankの脇に入る

TEL:01-465-5666

メニューはどちらかというとパキスタン風のものが多い。

< 中国料理 >

・Lai Lai Chinese

Al Mousa Shopping Center前入る, King Faisal Foundationのそば

TEL:01-465-1181

水・木曜夜のbuffetは 80 リヤル。女性のみ来店可。

・Gulf Royal

Akariya Shopping Center前の店

TEL:01-463-1622

Lai Lai Chineseのそばの店

TEL:01-464-0121

サウジ国内にチェーン展開しており、リヤド市内にも数店ある。味は親しみやすく、値段も手ごろ。

・Hong Kong

Lai Lai Chineseのそば

TEL:01-461-5513

水曜の夜、木・金曜の昼・夜のbuffetは 45 リヤル。

・Nawader

Lai Lai Chineseそば

TEL:01-465-0603

価格が手ごろ。シーフードスープヌードルがある。

・Golden Dragon

Al Mousa Shopping Center 3F

TEL:01-464-5136

焼き餃子・蒸し餃子があり、味・サービスもまずまずである。テイクアウトコーナーがある。

・China City

King Fahd St.とOruba St.の交差点そば

TEL:01-419-2196

海鮮類を使ったメニューが豊富。

<台湾料理>

・Noble Family

Pepsi St.のジュベール・ヤンブー王立委員会本部のそば

TEL:01-474-8934

台湾人シェフの手による本格的台湾料理。

[ジェッタ]

<日本料理>

・TEMPURA YAKITORI

Sari St.

TEL:02-639-2468

焼き鳥、てんぷら、寿司、うどんなど

・おおさか

Prince Abdullah St.とAndalus St.の2軒

TEL:02-664-5956

寿司がおすすめ。

・HOKKAIDO

Madinah St., Radisson SAS Hotel内

TEL:02-652-1234 Ext. 1145

鉄板焼き、寿司、てんぷら、刺身など。

・べにはな

サンズホテル内

鉄板焼き。

<アラビア料理>

・Joraif Kitchen Bin Sawad

TEL:02-631-1234

Al Rahji Mosque の近く。狭くて小さな店だが、ジェッタで一番おいしいと言われている。

・Yildizlar

Andalus St.

TEL:02-653-1150

レバノン料理。

・Abou Shakura

Falestine St.とCorniche St.の交差点

TEL:02-660-4049

エジプト料理。

<韓国料理>

・Koreana

Palestine St.

TEL:02-660-4769

寿司もある。毎週木曜日はbuffetスタイルのディナーとなる。

<タイ・東南アジア料理>

・Oriental Restaurant

TEL:02-683-1906

カサブランカホテルの近くにある。タイ・フィリピン料理。メニューが豊富で値段も手ごろ。

・タイテラス

Oriental Restaurantの並び

TEL:02-683-8076

タイ・フィリピン料理。Oriental Restaurant よりも若干高級感がある。

・Deng Deng Reataurant

Heraa St.

TEL:02-639-3603

アラビアン・ホームズ・コンパウンドの近くにある。値段が手ごろ。

< フランス料理 >

・La Cuisine

Palestine St.

TEL:02-663-0363

オーナーとシェフはフランス人である。

・ラ・ヴァゲット

Hail St.

TEL:02-651-3280

1階ではパン、ケーキ、クッキーなども売っている。

< イタリア料理 >

・La Fontana

Intercontinental Hotel内

TEL:02-661-1800

シェフはイタリア人。値段は高いがおいしいとの評判。

・Il Castello

Palestine St.からKhaled Ibn Al Waleed St.に入る

TEL:02-665-2281

ボリュームがあり、家族連れにはお薦め。

・Ciao

モサディアプラザ内

TEL:02-669-3997

パスタが評判。

・Olive

Palestine St.

TEL:02-661-0611

ジャムジュンセンター近く。地中海料理。

< インド・パキスタン料理 >

・Sheharazad

Madinah St.を少し入った、ムラ・ブスタン・コンパウンドのすぐ近く

TEL:02-691-4929

インド料理。好みにより、スパイシーあるいはマイルドに調整してくれる。

< 中国料理 >

・Xing Gong(仙宮)

シェラトンホテル11F

TEL:02-699-2212

値段は高め。窓越しの紅海の眺めがすばらしい。

・The Mandarin

サンズホテル内

TEL:02-665-0785

ゆっくり落ち着ける雰囲気ですファミリー向き。

・Shangri-La

Taharia St.

TEL:02-667-4476

味付けは濃いめ。庶民的な雰囲気の店で、蒸し餃子が評判。

・Orchid

Holiday Inn内

TEL:02-661-1000

2人の中国人シェフがいる。

・Gulf Royal Chinese

Prince Abdullah St.

TEL:02-665-3335

メニューが写真入りで見やすい。おいしいと評判。

・Toki

Prince Abdullah St.、King Faisal Hospitalの向かい

TEL:02-668-1080

雰囲気がよく、料理もおいしい。値段は高め。

6.スーパーマーケットその他

[リヤド]

<スーパーマーケット>

・Tamimi Safeway(タミミ・セーフウェイ)

Sahara Mall 内の「サハラタミミ」、Old Airport Rd.沿いの「ファルタミミ」など 6 店舗。どの店舗も品揃えが豊富で買い物がしやすい。

・Geant(ジアン)

Khurais Rd.のExit28付近

2004 年にオープンしたフランス資本の大型店。食料品だけでなく、家電製品、衣料、子供用品、書籍、文房具などが揃う。

・Euromarche(ユーロマルシェ)

Takhassosi St.とOruba Rd.の交差点

食料品だけでなく、衣料、子供用品、文房具などが揃う。最初に 500 リヤル以上買うと、割引の特典がある VIP カードが作れる。

・Azizia(アジジア)

Makkah Rd.と Takhassosi St.の交差点に位置する「マッカアジジア」、Exit10 の東にある「アジジアパンダ」など 4 店舗。マッカアジジアは輸入野菜・果物の種類が多い。

・Oriental Supermarket(「韓国スーパー」)

Olaya St.内務省近く

TEL:01-463-4076

営業時間:8:00~12:00、16:00~22:30、金曜は夕方以降のみ。

日本食材を扱っている。

<精肉店>

・Forsan(フォーサン)

Thalateen Tamimi近く

TEL:01-465-9144

営業時間:8:30~13:30、16:00~22:00、金曜は夕方以降のみ。

少し値段が高いが、質がよい。すき焼き用など、肉を希望の大きさに切ってもらえる。

[ジェッダ]

<スーパーマーケット>

・Danube(ダニューブ)

Tahliya St.とHera St.

TEL:02-661-4936

このほかに 4 店舗ある。

・Sarawat(サラワット)

Jeddah International Mkt.内

TEL:02-660-9021

ほかに 3 店舗ある。食品から雑貨、キッチン用品、台所小型家電品、簡単な衣料品まで揃う。

・Sawary Superstores(サワリー)

West End of Sari St.

TEL:02-691-6444

このほかにもう 1 店舗ある。食品から雑貨、キッチン用品、簡単な衣料品まで揃う。

・Azizia(アジジア)

Andalus St.、船のモニュメントのすぐそば

TEL:02-619-9963

ほかにも数店舗あり。食品から雑貨、キッチン用品、簡単な衣料品まで揃う。

・Fish Supermarket(フィッシュ・スーパーマーケット)

Corniche St.を南へ下る

早朝と午前の 2 回、水揚げが行われ、それが即、店頭と並ぶ。近海でとれた魚を新鮮なうちに購入できる。値段はその場の交渉で決められる。

・Koreana Supermarket(コリアナ・スーパーマーケット)

コリアナレストラン敷地内

日本食材あり。

・Watani Supermarket(ワタニ・スーパーマーケット)

Tahlia St.とリングロードの交わる付近

TEL:02-674-0555

食品から雑貨、キッチン用品、台所小型家電品、簡単な衣料品まで揃う。

7.食器・調理器具店

[リヤド]

・Bakhashwain(バハシュワイン)

University Rd.のTakhassosi St.との交差点近く

TEL:01-465-0641

営業時間:9:00~12:00、16:00~23:30

Azizia スーパーマーケットの隣。ヨーロッパ製の質のよい高級調理器具、食器などが揃う。

・The ONE(ジ・ワン)

Kingdom Mall内の店とUniversity Rd.沿いの2店舗がある。
和食器として使えそうな大皿や箸などがある。

・Villeroy & Boch(ヴィレロイ・ボッホ)

Olaya St.とTahlia St.の交差点角

ドイツの高級食器店。年に1、2度大バーゲンを行う。

[ジェッダ]

・Villeroy & Boch(ヴィレロイ・ボッホ)

アラムコ通り、ハマダスーパーマーケット向かい

TEL:02-660-5033

ドイツ製の食器を扱っている。

・ローゼンターレ

パレスチナ通り

TEL:02-667-5304

ドイツ製の食器の店。

8.家電製品店

・Extreme

Old Airport Rd.

リヤドにある家電製品専門の大型店。さまざまなメーカーの製品を揃えているので、比べながら購入するのに便利。

9.家具店

・IKEA(イケア)

Ring Rd.のExit16近く

営業時間:9:00~12:00、16:00~23:30

スウェーデンの良質なベーシックデザインの家具が揃う。羽毛布団のほか、食器や調理器具も扱っている。

10.銀行

[リヤド]

・Saudi American Bank

Diplomatic Quarter

TEL:01-488-0103(Diplomatic Quarter 店)、01-477-4770(本店)

・Saudi British Bank

Sitteen St.

TEL:01-479-4400

・Albank Alsaudi Alfransi

TEL:01-401-0288、406-7888

・Albank Alsaudi Alhollandi

TEL:01-401-0288、406-7888

・National Commercial Bank

TEL:01-478-7877

・Riyadh Bank

TEL:01-401-3030

[ジェッダ]

・Saudi American Bank

Andalus St.

TEL:02-653-3555

・Saudi British Bank

Khalid bin Waleed St.

TEL:02-651-2121

・Saudi Hollandi Bank

Madinah St.

TEL:02-682-5678

・National Commercial Bank

Albarad

TEL:02-649-3333

・Riyadh Bank
 Albarad, Alreza Buld.
 TEL:02-647-4777

11. レンタカー会社

[リヤド]

・Hertz (Al-Wasilah Rent A Car Co. Ltd.)
 Khrais Rd. Al-Degeither Bldg.
 TEL:01-491-1242
 JICA 事務所で利用した実績がある。空港にも支店がある。

・AVIS Hala Rent A Car Company
 Sulaimania District (Head Office)
 TEL:01-488-4887
 同店のほかに空港 (国内線 Terminal3)、Sheraton Hotel などに 10 店舗ある。

・Hanco Rent A Car (Fathi Taleb & Sons Co.)
 Olaya St. (Head Office)
 TEL:01-462-1889
 同店のほかに空港 (国内線 Terminal3) や Al-Khozama Hotel, Radisson Hotel などに 5 店舗ある。

・Budget Rent A Car
 Dabab St. (Head Office)
 TEL:01-406-6664
 ほかに 9 店舗ある。

[ジェッダ]

・Hertz Rent A Car
 Bab Makkah, Alreza Tower (Head Office)
 TEL:02-650-1333
 E-mail: adnanhamad@hotmail.com
 ほかに支店が 7 店舗ある。JICA 事務所で利用した実績あり。

・AVIS Hara Rent A Car
 Madinah St. (Head Office)
 TEL:02-669-2692
 E-mail: res_jed@avis.com.sa
 JICA 事務所で利用した実績あり。ほかに支店が 5 店舗ある。

・Hanco Rent A Car
 Madinah St. (Head Office)
 TEL:02-668-4666
 E-mail: info@jdh.janco-ksa.com
 ほかに支店が 6 店舗ある。

・Budget Rent A Car
 Domestic Airport内
 TEL:02-685-5519
 E-mail: budgetjeddah@zajil.net
 ほかに支店が多数ある。

12. 携帯電話会社

・SAUDI TELECOM

リヤド
 Diplomatic Quarter
 TEL:01-488-4040
 ほかに 11 支店ある。

ジェッダ
 Nuzula District
 TEL:02-636-0000
 ほかに 14 支店ある。

13. プロバイダー

[リヤド]

・Awal Net
 TEL: 01-460-0111, 800-124-1300 (フリーダイヤル)

 FAX: 01-460-1110

 ・NESMA

 TEL: 01-463-3100, 800-124-4500(フリーダイヤル)
 FAX: 01-462-6034

 [ジェッダ]

 ・Saudi Net

 TEL: 800-124-7555(24時間フリーダイヤル)
 URL: <http://www.saudi.net.sa>
 E-mail: support@saudi.net.sa

 ・SPS Net

 TEL: 02-682-4556, 800-244-0050(フリーダイヤル)
 FAX: 02-682-4016

 ・Zajil Net

 TEL: 02-664-7111
 FAX: 02-665-4317
 E-mail: zajil@zajil.net.sa

 ・Awal Net

 TEL: 02-664-7779, 800-124-1400(フリーダイヤル)
 FAX: 02-664-6956

 ・Cyleeria

 TEL: 02-653-0503, 800-124-8124(フリーダイヤル)
 FAX: 02-653-0508
 E-mail: sales@cyleeria.net.sa

14. 国際宅配サービス会社

 [リヤド]

 ・TNT

 Olaya St.
 TEL: 01-461-1444
 URL: http://www.tnt.com/country/en_generic.en_sa.html
 日本までの料金(目安): 100～500g未満 = 80リヤル, 500～1000g = 220リヤル
 コンピュータースークの近くにある。

 ・EMS

 最寄りの郵便局
 日本までの料金(目安) 100～500g 未満 = 130リヤル, 500～1000g = 150リヤル

 [ジェッダ]

 ・DHL

 Tahlea St.
 TEL: 02-669-3399
 URL: <http://www.dhl.com.sa/>
 E-mail: ksa.supplies@dhl.com
 日本までの料金(目安): 100～500g 未満 = 430リヤル, 500～1000g = 530リヤル

 ・Aramex

 Madinah St.
 TEL: 02-691-0000
 URL: <http://www.aramex.com>
 日本までの料金(目安): 100～500g 未満 = 220リヤル, 500～1000g = 320リヤル

 ・FedEx

 Al-Bawadi, King Fahd St.
 TEL: 02-683-9999
 URL: <http://www.fedex.com>
 日本までの料金(目安): 100～500g 未満 = 230リヤル, 500～1000g = 325リヤル

15. 運送会社

 ・Four Winds

 TEL: 01-456-8033(リヤド), 02-691-8883(ジェッダ)
 URL: <http://www.fourwinds-ksa.com>
 E-mail: jed@fourwinds-ksa.com

 ・Symex

 TEL: 01-460-7193(リヤド), 02-671-4721(ジェッダ)

日本企業なので費用は若干高めであるが、ドアツードアで頼めるのですべて安心して任せられる。

・Kanoo Cargo

TEL:01-476-4400

16.教育機関

<日本人学校>

・リヤド日本人学校

郵便物宛先:P. O. Box 90551, Riyadh 11623

TEL:01-241-2591(FAX兼用)

URL:<http://www.geocities.co.jp/NeverLand/3850/>

E-mail:riyadhjs@khaleej.net.bh

2004年10月現在、小学部、中学部合わせて8人の生徒が在籍し、6人の日本人教員と数人の現地採用教員で授業が行われている。手続き、詳細はホームページを参照のこと。

・ジェッダ日本人学校

郵便物宛先:P. O. Box 1235, Jeddah 21431

TEL:02-660-9305(FAX兼用)

中学部もある。

<外国人学校>

・American International School-Riyadh(AIS-R)

郵便物宛先:P. O. Box 990, Riyadh 1142

TEL:01-491-4270

一時期は生徒が2500人在籍していたが、経済不況などの影響で1800人ほどになっている。校舎、校庭は広々としている。アメリカのカリキュラムを基準とした個人優先型の教育を行っていて、能力により特別進級もある。教師はアメリカ人女性が多いが、日本人(3人)、カナダ人、インド人などもある。新学期は8月末から9月初旬で、イスラム暦によって多少変動する。入学金は6500リヤル(KindergartenIは無料)。授業料はKindergartenI(4歳)が2万5300リヤル、KindergartenII(5歳)~Grade5(10歳)が4万1415リヤル、Grade6(11歳)~Grade8(13歳)が4万2980リヤル、Grade9(14歳)~Grade12(17歳)が4万7515リヤル。また、英語の学習を必要とする生徒のために、ESL(English as a Second Language)による英語教育を実施している(対象はKindergartenIからGrade12まで、料金は年間3000リヤル)。

・Multinational Section, Saudi Arabian International School-Riyadh

郵便物宛先:P. O. Box 13621, Riyadh 11414

TEL:01-453-1686

FAX:01-453-1686(内線134)

E-mail:multinat@zajil.net

3学期制で、入学金は約9万円、授業料は1学期約23万円(小学部)である。授業料は学期ごとに納入できるので、年度途中の帰任の場合には助かる。

・American International School of Jeddah

郵便物宛先:P.O.Box 127328, Jeddah 21352

Email: aisjeddah2004@yahoo.com

TEL:02-691-0051

FAX:02-691-2402

授業料その他:入学試験料が500リヤル、入学金は3500リヤル。年額授業料(年4分割払い)は、Early Childhood(3歳)が1万5500リヤル、Pre-Kindergarten(4歳)が1万7500リヤル、Kindergarten(5歳)が2万1500リヤル、Grade 1~5(6~10歳)が2万4500リヤル、Grade 6~10(11~15歳)が3万500リヤル、Grade 11~12(16~17歳)が3万4500リヤルである。複数の子供を通わせると授業料の割引があり、2人目は10%オフ、3人目は15%オフ、4人目は20%オフになる。また、英語の学習を必要とする生徒のためにELSによる英語教育を実施している。対象はKindergartenからGrade 10までで、料金は年間4000~6000リヤルになっている。授業は、アメリカのカリキュラムに適合しており、講師はアメリカ人とカナダ人で構成される。学生数はおよそ600人である。

17.スポーツクラブ

<スキューバダイビング>

・Blue Reef Divers

TEL:02-661-3931

18.語学学校

・British Council

Diplomatic Quarter内

TEL:01-483-1818

FAX:01-483-1717

URL:<http://www.britishcouncil.org/saudiarabia.htm>

E-mail:enquiry.riyadh@sa.britishcouncil.org

・ELS

King Fahad Rd., Al-Oruba Plaza内

TEL:01-419-4114
 FAX:01-419-6339
 E-mail:Info@elsriyadh.com.sa

・World Assembly of Muslim Youth (WAMY)

King Fahad Rd., 水電力省ビルの隣

TEL:01-205-0000

FAX:01-205-0011

URL:http://www.wamy.org

E-mail: info@wamy.org

水電力省ビルの隣。外交官の利用者が多い。

・King Saud University

無料のためか外国人労働者の利用が多く、授業の進み方が日本人のペースに合わないという意も聞く。

19.旅行代理店

[リヤド]

・Al-Mousin Travel

TEL:01-477-9999

・Kanoo Travel Agency

TEL:01-478-9578

・STTB

TEL:01-463-2500

JAL 代理店。

[ジェッダ]

・Kanoo Travel Agency

TEL:02-661-4950

・STTB

TEL:02-651-3350

JAL 代理店。

20.航空会社

[リヤド] >

・Air France

TEL:01-476-9666

・British Airways

TEL:01-464-5550

・Cathay Pacific

TEL:01-479-3232

・Emirates (UAE)

TEL:01-465-7117

・Lufthansa

TEL:01-463-2004

・Swiss Air

TEL:01-476-6444

・Saudia

TEL:01-488-4444

・Air Lingus

TEL:01-463-2500

・Air India

TEL:01-477-2288

・Air Lanka

TEL:01-477-2228

・Air Seychelles

TEL:01-463-2500

・Alitalia

TEL:01-402-3933

・American Airlines

TEL:01-465-5885

・Austrian Airlines

TEL:01-465-6488

・Biman (Bangladesh)

TEL:01-462-3537

・Cyprus Airways	TEL:01-478-7212
・Egypt Air	TEL:01-463-2500
・Garuda Indonesia	TEL:01-465-2978
・Gulf Air	TEL:01-462-6666
・JAL	TEL:01-463-2500
・Jet Airways	TEL:01-477-2182
・KLM	TEL:01-477-4777
・Korean Air	TEL:01-465-2949
・Kuwait Airway	TEL:01-477-7573
・Malaysian Airlines	TEL:01-476-4085
・Middle Eastern	TEL:01-462-7363
・Northwest Airlines	TEL:01-462-5046
・Olympic Airlines	TEL:01-464-4596
・Philippines Airlines	TEL:01-478-0336
・PIA(Pakistan)	TEL:01-465-9600
・Scandinavian Airlines	TEL:01-465-1623
・Singapore Airlines	TEL:01-465-6791
・Sudan Airways	TEL:01-401-3346
・Thai Airways	TEL:01-476-6776
・Transworld	TEL:01-477-8666
・Tunis Air	TEL:01-462-6165
・Turkish Airlines	TEL:01-463-1600
・United Airlines	TEL:01-477-2228
[ジェット]	
・Air France	TEL:02-651-2000
・British Airways	TEL:02-664-4222
・Cathay Pacific	TEL:02-667-0224
・Emirates(UAE)	TEL:02-665-9252
・KLM	TEL:02-667-0888
・Lufthansa	TEL:02-665-0000、800-124-5550(フリーダイヤル)

・Malaysian Airlines
TEL:02-667-0011
・Singapore Airlines
TEL:02-664-1777
・Saudi Arabian Airlines
TEL:02-684-1701
・Air India
TEL:02-661-4928
・Alitalia
TEL:02-660-0640
・Austrian Airlines
TEL:02-669-3356
・Biman(Bangladesh)
TEL:02-665-3023
Toll Free: 8002444777
・Cyprus Airways
TEL:02-669-6304
・Egypt Air
TEL:02-644-1515
・Garuda Indonesia
TEL:02-669-5388
・Gulf Air
TEL:02-653-3335
・JAL
TEL:02-667-4409
・Jet Airways
TEL:02-660-3771
・Kuwait Airway
TEL:02-669-4111
・Middle Eastern
TEL:02-644-9150
・Olympic Airlines
TEL:02-651-1216
・Philippines Airlines
TEL:02-669-6933
・PIA(Pakistan)
TEL:02-642-2642
・Scandinavian Airlines
TEL:02-669-3356
・Sudan Airways
TEL:02-644-4911
・Swiss Air
TEL:02-651-4000
・Thai Airways
TEL:02-669-3963
・Tunis Air
TEL:02-653-0889
・Turkish Airlines
TEL:02-663-6787
・United Airlines
TEL:02-669-6933

21.輸送会社

・サイメックス(Symex)
リヤド支店
TEL:01-460-7193
FAX:01-460-6625
ジェッダ支店
TEL:02-671-4721
FAX:02-671-4849

E-mail: fhjsymex@sps.net.sa

アルコパール支店

TEL: 03-893-8186

FAX: 03-894-9871

・日本郵船ジェッタ支店

TEL: 02-648-1104

FAX: 02-648-5045

22.ディーラー

[リヤド]

・ABDUL LATIF JAMEEL

Exit9の通りのKing Fahd Rd.とOlaya St.の間

TEL: 01-232-6677

トヨタのLEXUSTを扱っている。

[ジェッタ]

・ABDUL LATIF JAMEEL

Al-Amir Majid St.

TEL: 01-693-0000 (代表)

FAX: 各部署、担当ベースで番号を持つ。代表ファックスはない。

営業時間: 日本人駐在員が対応してくれる時間は8:00~18:00(土~水)、8:00~13:30(木)。定休日は金曜日。

トヨタ自動車の日本人駐在員がいる。

・Alhamrani United Co.

Al-Amir Fahd St.

TEL: 01-669-6690 (代表)

FAX: 各部署、担当ベースで番号を持つ。代表ファックスはない。

URL: <http://www.nissan.com.sa>

営業時間: 日本人駐在員が対応してくれる時間は8:30~17:30(土~水)、8:30~13:00(木)、定休日は金曜日。

日産自動車の日本人駐在員がいる(オフィスは別)。

・ABDULLAH HASHIM COMPANY LTD.(Honda)

Madinah St.

TEL: 01-662-1500 (代表)

FAX: 各部署、担当ベースで番号を持つ。代表ファックスはない。

E-mail: Info@ah-group.com

ホンダの車を扱っている。

・ALESAY MOTORS

TEL: 01-620-2000 (代表)

FAX: 01-620-6469 (代表ではないが、複数部署共通のファックス)

営業時間: 日本人駐在員が対応してくれる時間は9:00~18:30(土~水)、9:00~15:00(木)、定休日は金曜日。三菱自動車、住友商事の日本人駐在員がいる。

23.保険会社

・東京海上日動火災保険

TEL: 01-464-0256(リヤド)

TEL: 02-643-3334(ジェッタ)

・三井住友海上火災保険(ACE)

TEL: 01-477-4070

・Ordan Insurance

TEL: 01-476-8404
